指定管 非特定営利活動法人 施設名 市民活動情報センター В 指定期間 26 年度 ~ 29 年度 指定の方法(1:公募、2:非公募) 理者名 ひとまちつなぎ石狩 (単位:千円) (単位:千円) B/A 事業収支 H29計画(A) H29実績(B) 指定管理料 利用料収入 施設利用者の状況 (%) 運営計画と実績の相違点など (又は管理委託料) (又は使用料収入) 指定管理料 4.300 4.318 100.4 利用人数 利用日数 利用件数 前年度より開館日数は2日増となった反面、 利用料金 500 634 H21 3.500 217 H21 126. 4,224 利用料収入は微減となったが、過去5年間 その他 30 197 656. H22 3,700 494 H22 5.463 の平均収入を比較すると増額となっており 514 H23 H23 安定した収入が確保されている。 3,700 7,20 H24 3,700 498 H24 9 10: 収入 H25 3.700 562 H25 7.16 11.97 304 (収入) H26 4,309 623 H26 9.06 308 13.929 H27 4,309 651 H27 9,894 307 14.19 H28 4 309 644 H28 10 576 304 14.17 H29 4,318 634 H29 10,500 306 14,20 4.830 5.149 106. 増減率 【事務費·通信費】 人件費 3.800 3,892 102.4 コピー機や印刷機の利用増に比例して、カ 人 エ (人) 事務費 348 470 135. ウンター使用料の支出が増となった。 事業費 300 367 122. H21 1.00 【事業費】 啓発事業を積極的に実施したため、支出増 賃借料 252 234 92.9 (支出) の H22 1.00 となった。 1.00 通信費 130 186 143. H23 1.00 支出 H24 H25 0.40 ぽぽら一と通信 1を2ヶ月に1回、臨時号と合せて年間7回発行し、利用者には施設の H26 0.40 支出実績/収入実績 利用方法や事業内容、講座等の案内や実施報告、助成金情報等を提供したほか、臨 0.40 H27 利用者増加・経費節減に 時号では新年度利用のタイミングを考慮しながら3月に発行した結果、特に町内会や 向けた具体的な取り組み H28 0.40 老人クラブなどの団体利用者増加に繋がった。 0.40 計 4 830 5.149 106.6 100.0 所管による評価 評価の内容・理由等 評点 管理業務の遵守 小計 41 施設利用者や利用料収入は共に前年値と差異なく堅調で、着実に市民活動のプラットホーム施設として機能してい (1)業務の実績 計画を上回って実施 5 の 死亡・重傷・軽傷などの内訳とその 後の安全面に対する対応策など (2)業務の安全成績 В 計画どおり実施 事故発生件数 3 (3)福祉政策に関する取組状況 В 計画どおり実施 障がい者の雇用の有無 ()人雇用 雇用していない(O) その他(3 4)職員の研修状況 計画どおり実施 研修実施回数 2 職場内研修(1回)、専門研修(1回)、その他(3 (5)経費の効率的な取り組み 節電に対する意識をもち、不要な電気を使わないなど経費節減に努めた。 В 計画どおり実施 3 要望などを記入できるよう、アンケートを実施したが、特別記入が無かったため、把握ならびに対処には至らなかっ (6)利用者等の要望の把握及び対処 計画を下回る 0 混雑時の対策として、休憩スペースが不足しないよう、一時的に長机を配置するなど用途に合わせ適宜対応してい (7)利用者のトラブル未然防止と対処 Α 計画を上回って実施 5 「まちづくりラウンドテーブル」を開催し、地域住民、行政、事業者で課題の検討及び情報の共有に努めたほか、北海 (8)地域との連携、他施設との連携等 В 計画どおり実施 3 道立市民活動センターや管内NPO法人などの関連団体と情報交換や連携に努めている。 (9)個人情報の保護の処置 個人情報は館外持出し禁止を徹底し、定期的にミーティングや確認を行いながら厳正な取扱いを遂行している。 計画どおり実施 3 В 不審者侵入マニュアルを作成し、緊急時の対策を講じているほか、施設全体の管理者である北コミュニティセンター (10)緊急時対策 В 計画どおり実施 3 職員(公務サービス)との連携を日頃から図り、緊急時に備えた訓練には積極的に参加している。 (11)利用促進の取り組み イベントや講座案内では、情報発信方法やPRチラシに趣向を凝らすなど、広く周知している。 Α 計画を上回って実施 5 図書貸出・喫茶・物販等のサービス拡充に向け、ボランティア機能や付加価値化により、利用 (12) 自主事業の実施状況(計画との相違点など) Α 計画を上回って実施 5 者の増加に繋がっており、計画以上の実施内容であった。 施設利用者の増加 5 ぽぽら一と通信の町内会回覧や、自主事業などの取組みを通じて、認知度向上に努めた結果、一定程度利用者の (1)施設の利用状況 90%以上100%未満 В 5 増加が図られている。 3 市民サービスの向上 小計 15 自主事業として、市図書館と連携し図書貸出サービスを実施したほか、喫茶及び物販サービ 1)サービス向上のための方策 具体的な効果の内容 具体的な効果あり 15 スなど頒布コーナーの展開により、市民サービスの向上、充実が図られた。 4 収支 小計 10 (1)収支 0.95を超えて1以下 概ね計画とおりとなった。 10 評価番号 指定管理者として適切な運営に努めた結果、市民のプラットホーム施設とし認知されてきている。 上記の評価項目に対する今後の指導方針等 合計 38 71 次年度はホームページの更新を行うなど、更なる機能向上に繋がるよう、指定管理者と、より一層意思疎通を図っていきたい。

総合評価

平成29年度指定管理者評価表

【事業実施型】

平成	29年度指	定管理者	評価表	【事簿	美実施型】								â	8合評価	
施設名	石狩市観光セン	ンター		指定管 理者名	(一社)石狩観光協会	指定期間	29 年度	~ 32	2 年度	指定の方法(1:2	公募、2:非公募)	2		С	
			(単位:千円)								(単位:千円)				
事	業収支	H29計画(A)	H29実績(B)	B/A (%)	(字)	計画と実績の相違	± + - ι:			指定管理料	利用料収入		施設利用	者の状況	
	指定管理料	8,066	8,066	100.0	. 建四	11回と天根の作品	まれ ひこ			(又は管理委託料)	(又は使用料収入)	Ī	利用人数	利用日数	利用件数
	自主事業収入	19,800	16,561	83.6		観光センターの			H21	7,412		H21	26,940	\	
	雑収入	51	115	225.5		り、併せて売店 約16%と計画を1		事業収入)は、	H22	7,412		H22	24,246		
						ポリ10 /// と日 国 を 1	I В 7/2°		H23	7,412		H23	14,019		
									H24	7,412		H24	15,703		
収入					(収入)				H25	7,412		H25	13,933		
					(-1270)				H26	7,585		H26	12,075		
									H27	7,695		H27	10,444		
					-				H28	7,695		H28	10,626		
									H29	8,066		H29	10,599		
	計	27,917	24,742	88.6		経費の節減に取	71.1名日 2』 名士日	目し ア計画な		各種商談会や物産展に積極的	に山庄! 販牧量士を行って	増減率	99.7		
	委託料	1,467	1,393	95.0		下回る支出額と				合性問談会や物性展に傾極的 いる。	に田店し、駅路拡入を打つし	人	工 (人)		
	給与手当·賃金 消耗品費	2,311 239	2,089 298	90.4		品仕入減による		9 職品の仏上	_			H21	0.10		
	光熱水費	2,422	2,285	94.3	(支出)	「その他管理費 イベント等費用、			その			H22	0.10		
	修繕料	30	221	736.7	(ДШ/	てるなど、一般会			他			H23	0.10		
支出												H24	0.09		
	その他管理費 1,577 1											H25	0.09		
	その他管理費 1,577 1 商品仕入 14,690 12				支出実績/収入実績			【利用者増加	に向けた	取り組み】地域に根ざした施設。	運営を目指し、地域住民の意	H26	0.09		
	人件費	2,875	2,550	88.7	(0/)	利用者増加・	怪費節減に			品の充実を図った。(牛乳・卵な		H27	0.09		
	事業活動費	1,971	2,202	111.7	(%)	向けた具体的	な取り組み	開拓に取り組	パインター しんだ。	-ネットサイト上での通信販売を	杯枕して打い、 新たな関合の	H28	0.09		
	計	27,602	25,492	92.4	103.0					り組み】・委託料や光熱水費の持	印制に取り組んだ。	H29	0.10		
		所管	言による評価						評価の	D内容·理由等			評点		
1 管理	業務の遵守											小計	38		
	(1)業務の実績	責		В	計画どおり実施	概ね、安定的な				光振興の拠点としての役割を果た	としている。		3		
	(2)業務の安全	È成績		В	計画どおり実施	事故発生件数	0 後の安	重傷・軽傷などの内 全面に対する対応	内訳とその に策など				3		
		に関する取組状況	7.	В	計画どおり実施	障がい者の雇用				いない(0) その他()		3		
	(4)職員の研修			B	計画どおり実施	研修実施回数				修(2回)、その他(回)			3		
		室的な取り組み	r ¢ + ± hn	В	計画どおり実施	特に、委託費、注					り明人はケーマンフ		3		
)要望の把握及で		В	計画どおり実施					る。(ごみ袋の販売)・メールでの	り問合せ行っている。	-	3		
		ラブル未然防止		B A	計画どおり実施計画を上回って実施	常に最新の情報				stっている。 テっている。また、地域の夏祭りへ	参加」な流た深めている	-	3 5		
	(9)個人情報(建防守	В	計画どおり実施	適切に処理して				うしいる。よた、地域の复示がい	参加し文派を未めている。	-	3		
	(10)緊急時対			В	計画どおり実施	緊急連絡網の作				<u> </u>		-	3		
	(11)利用促進			В	計画どおり実施					。 ·購買促進に関する情報発信を	 行っている。	-	3		
			の相違点など)	В	計画どおり実施					への出展により、地場産品の積			3		
2 施設	(12)自主事業の実施状況(計画との相違点なの 施設利用者の増加				111111111111111111111111111111111111111							小計	5		
	(1)施設の利用	月状況		В	90%以上100%未満	前年をやや下回	つた。						5		
3 市民	サービスの向上											小計	10		
	(1)サービス向	上のための方策	ŧ	В	効果あり	具体的な効果の	つ内容 インタ	ルーネットによる	通信販売	の実施。他社のページにてイン	/ターネット販売を実施。		10		
4 収支												小計	5		
	(1)収支			С	1を超える	支出は、計画を							5		評価番号
上記の記	平価項目に対す	る今後の指導方	針等		水準どおり適性に実施され Kの向上を目指し、自主事			地域住民に親	しまれる:	本町地区の拠点施設」として、さ	らなる利用者の増加と市民	合計	58		39

平成	29年度指	定管理者	評価表	【事簿	美 実施型】								1	総合評価	
施設名	石狩市石狩浜	海水浴場駐車場	í	指定管 理者名	(一社)石狩観光協会	指定期間	29 年度	~ 3	2 年度	指定の方法(1:4	公募、2∶非公募)	2		С	
			(単位:千円)							L	(単位:千円)				
事	業収支	H29計画(A)	H29実績(B)	B/A (%)	·军	は悪い中纬のおり	キ 上 ナンじ			指定管理料	利用料収入		施設利用	用者の状況	
	利用料金収入	17,000	16,045	94.4		計画と実績の相談	を			(又は管理委託料)	(又は使用料収入)	7	利用人数(台	利用日数	利用件数
	自主事業収入	100	0	0.0		利用料金(駐車					15,104		18,942	<u> </u>	
	雑入	1	0	0.0		5.6%)と計画を 浴場からの繰入			H22		16,337	H22	20,423		
	繰入金	416	0	0.0		回った。その減	収の要因とし	て、雨天による			16,234	H23	20,320		
						天候が影響した日間/51日間)		れる。(雨天12	H24		16,349	H24	20,475		
収入					(収入)				H25		15,733		19,684		
									H26		14,800		18,511		
									H27		15,735		19,629		
					-				H28		16,868		16,884		
	-1	.=							H29		16,045		16,185		
	計	17,517	16,045	91.6		管理費では、収	1 浦に伴るど	1.質減した!!				増減率	95.9		
	事業費	9,153	7,746	84.6		結果として計画						人	エ (人)		
	人件費	4,266	4,223	99.0	-	46.1%)となった。						1101	0.07		
	管理費 繰出金	3,121 345	1,681	53.9					その			H21 H22	0.07 0.07		
	禄山並	340	<u> </u>	0.0	(文山)				他			H23	0.07		
支出	#											H24	0.07		
ΖШ												H25	0.12		
					支出実績/収入実績			【利用者増加]			H26	0.12		
						利用者増加・	経費節減に		Q」を継続	礼て企画し利用促進に努めた。		H27	0.12		
					(%)	向けた具体的		【経費節減】 事業費(整備	費), 一部	设管理費の縮減に取組んだ。		H28	0.12		
	計	16,885	13,650	80.8	85.1) PROC (IE MO	<i>3</i> (7) 7	A D 2500 11111111 - 11112 - 1112		H29	0.10		
		所管	管による評価						評価の	の内容・理由等			評点		
1 管理	業務の遵守											小計	38		
	(1)業務の実績	責		В	計画どおり実施	仕様書に基づき	、適切に業剤	努を実施した。					3		
	(2)業務の安全	全成績		В	計画どおり実施	事故発生件数		重傷・軽傷などのP で全面に対する対応					3		
	(3)福祉政策(に関する取組状況	兄	В	計画どおり実施	障がい者の雇用	の有無()人雇用 〕	雇用して	いない(0) その他()		3		
	(4)職員の研修	多状況		В	計画どおり実施	研修実施回数	職場「	内研修(回)	、専門研	修(回)、その他(回)※	定期的なミーティングを実施		3		
	(5)経費の効率	率的な取り組み		В	計画どおり実施	事業費(整備費	、委託費)及	び一般管理費	(消耗品發	貴、光熱水費等)の節減に努めた	•		3		
	(6)利用者等(の要望の把握及び	び対処	В	計画どおり実施	SNSのコメント	闌に投稿でき	るようし、感想	、意見等	を参考に改善に努めている。			3		
		・ラブル未然防止		В	計画どおり実施	市交通安全指導							3		
		連携、他施設との:	連携等	В	計画どおり実施	市及び各関係団			むじて行っ	っている。			3		
	(9)個人情報(Α	計画を上回って実施	適切に処理して							5		
	(10)緊急時対			B B	計画どおり実施					機関と連携し車上荒し等の犯罪防」			3		
	(11)利用促進の取り組み				計画どおり実施					と置し、利用客の利便性を図ってし			3		
	(12)自主事業の実施状況(計画との相違点な				計画どおり実施	計画との相違	内容 平日	割引の実施を行	うった。(初年度:延べ19日間、271台利用)	· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·		3		
2 施設	施設利用者の増加 (1)施設の利用状況						(, >- B					小計	5		
o +-				В	90%以上100%未満	前年度より699	立 减。						5		
3 市民	サービスの向上				* B * 11	日件处本书里	D th time W C	の却のとのか	77	1 ページェー担告! ー!・7		小計	10		
4 III +	(1)サーヒスト]上のための方策	į	В	効果あり	具体的な効果の	カリング 当日(の朝の海の状況	況をホー.	ムページでに掲載している。		ds = 1	10		
4 収支	(1) IID ±				0.05191.T	를보고 (2+x) (An TE	ナカナハフ					小計	15		=== F = F = F = F = F = F = F = F = F =
	(1)収支			Α	0.95以下	計画どおり処理							15		評価番号
上記の記	平価項目に対す	る今後の指導方	<i>i</i> 針等	石狩浜	毎水浴場の魅力向上を図り	、以って利用者は	書につながる	ような新たな自	主事業等	等の実施を求めていく。(平日割σ)継続、回数券の発売など)	合計	68		40

平成29年度指定管理者評価表 【事業実施型】 総合評価 C 施設名 石狩市川下海浜施設 (一社)石狩観光協会 指定期間 29 年度 ~ 32 年度 指定の方法(1:公募、2:非公募) 2 (単位:千円) (単位:千円) 事業収支 H29計画(A) H29実績(B) 施設利用者の状況 指定管理料 利用料収入 (%) 運営計画と実績の相違点など (又は管理委託料) (又は使用料収入) 利用料金収入 5.070 77.1 利用人数(台)利用日数 利用件数 3.910 利用料金(収入)の減収の要因として、期間 白主事業収入 260 231 88.88 H21 5.211 H21 5.223 中(雨天)の天候が大きく影響したことが考 4.486 H22 指定管理料 2,510 2,510 100.0 H22 4,504 えられる。 H23 4,753 H23 4.761 雑収入 0.0 H24 4,268 H24 4.267 収入 H25 2,330 4.876 H25 4,892 (収入) H26 4.571 4.59 2.510 H26 H27 2.510 4,642 H27 4.648 4,685 H28 2.510 H28 4.710 H29 2.510 3.910 H29 3.934 7,841 84.8 増減率 計 6,651 83.5 人件費等の支出を抑えたものの、繰出金 97.3 委託料 6.240 6.069 人 エ (人) (収益)は、計画額を大きく下回った。 人件費 575 362 63.0 賃借料 370 365 98.6 H21 0.06 そ (支出) 0.06 消耗品費 115 100 87.0 の H22 65 19 29.2 H23 0.06 印刷製本費 30 41 H24 0.80 支出 光熱水費 136.7 30 0.80 雑費 23.3 H25 【特徴的な取組み】 繰出金 416 支出実績/収入実績 H26 0.80 関係団体と連携し、オープニングイベント「さくらんぼ無料配布」を行った。 H27 0.80 利用者増加・経費節減に 【経費節減】 (%) 向けた具体的な取り組み 0.80 H28 光熱水費を除き、全ての項目で節減に努めた。 計 7.841 6.963 88.8 104. H29 0.10 所管による評価 評価の内容・理由等 評点 管理業務の遵守 小計 36 仕様書に基づき、適切に業務を実施した。 (1)業務の実績 計画どおり実施 В 3 死亡・重傷・軽傷などの内訳とその 計画どおり実施 (2)業務の安全成績 В 事故発生件数 3 後の安全面に対する対応策など (3)福祉政策に関する取組状況 計画どおり実施 **障がい者の雇用の有無**()人雇用 雇用していない(0) その他(В 3 職場内研修(回)、専門研修(回)、その他(回) (4)職員の研修状況 В 計画どおり実施 研修実施冋数 3 (5)経費の効率的な取り組み 計画どおり実施 委託料、人件費等の削減に努めている。 3 В (6)利用者等の要望の把握及び対処 SNSのコメント欄に投稿できるようし、感想、意見等を参考に改善に努めている。 В 計画どおり実施 3 (7)利用者のトラブル未然防止と対処 В 計画どおり実施 看板等を利用し、完全面において、注意を図った。警察等との連携を図った。 3 (8)地域との連携、他施設との連携等 В 計画どおり実施 状況により各関係団体との連絡調整に努めている。。 3 (9)個人情報の保護の処置 計画どおり実施 適切に処理した。(案内放送) 3 В (10)緊急時対策 В 計画どおり実施 |緊急連絡網作成、臨時交番(警察)の設置依頼。関係機関と連携し車上荒し等の犯罪防止及び職員による巡回を実施。 3 (11)利用促進の取り組み В 計画どおり実施 指定管理者アンケートの実施。適所に案内看板を設置し、利用客の利便性を図っている。 3 (12) 自主事業の実施状況(計画との相違点など) 計画どおり実施 計画との相違内容
シャワールームを設置し、来場者の衛生確保に努めた。(継続) 3 2 施設利用者の増加 0 小計 (1)施設の利用状況 С 90%未満 前年度より776台減。 0 3 市民サービスの向上 15 (1)サービス向上のための方策 具体的な効果あり 具体的な効果の内容 施設利用に関する情報をホームページに掲載している。 15 4 収支 5 小計 (1)収支 C 1を超える |支出削減に努めたものの、収入(駐車場利用料金)が予想以上に減収となったことによる。 5 評価番号

川下海水浴場の魅力向上を図り、以って利用者増につながるような新たな自主事業等の実施を求めていく。(イベント開催:さくらんぽ無料配布)

合計

56

41

上記の評価項目に対する今後の指導方針等

平成	29年度指	定管理者	評価表	【事第	美実施型 】									総合評価	
施設名	石狩市厚田観	光施設		指定管 理者名	石狩北商工会	指定期間	25 年度	~ 2	9 年度	指定の方法(1:	公募、2:非公募)	2		С	
			(単位:千円)	生日石							(単位:千円)				
事	事業収支	H29計画(A)	H29実績(B)	B/A						指定管理料	利用料収入		施設利	用者の状況	
	自販機収入	500	531	(%) 106.2	連営	計画と実績の相違	望点など			(又は管理委託料)	(又は使用料収入)		利用人数	利用日数	利用件数
	シャワー利用料金	200	174	87.0		一部の項目で計	一画を上まり、	収入全体で約	H21		1.425	H21	33,969		X 137111 3X
	運営管理者納付金	440	434	98.6	=	3%増となった。			H22			H22	27,166		
	運営管理者施設利用料	810	883	109.0	=				H23		1,721	H23	30.074		
					=				H24		1,707	H24	33,770		
収入					(de 3.)				H25		1,806	H25	35,115		
					(収入)				H26		2,098	H26	32,836		
									H27		2,034	H27	32,051		
									H28		2,139	H28	34,426		
									H29		2,022	H29	29,119		
	計	1,950	2,022	103.7								増減率	84.6		
	役務費	110	106	96.4		ほぼ計画どおり 来た。(約8%増)	の支出で運営	営することが出				人	エ (人)		
	需用費	1,370	1,466	107.0		木/こ。 (小50/02日/									
	委託料	467	484	103.6					その			H21	0.80		
	使用料 工事費	3	49	66.7	(支出)				の他			H22 H23	0.80		
支出	上尹貝	0	49		=							H24	0.80		
ХШ					-							H25	0.20		
					支出実績/収入実績			【利用者増】				H26	0.20		
					,	利用者増加・約	経費節減に	地産地消に勢	子め、ポッ	プも地域にこだわったものを作り	或し、掲示した。	H27	0.20		
					(%)	向けた具体的						H28	0.20		
	計	1,950	2,107	108.1	104.2							H29	0.10		
		所領	きによる評価						評価(の内容・理由等			評点	Ì	
1 管理	業務の遵守	771 E	31-04-0-11 Jan						и при	A110 -TM 4		小計	33		
	(1)業務の実績	責		В	計画どおり実施	安定的な施設の)管理運営に	努め、厚田区の	の観光振	興の拠点としての役割を果たし	た。		3		
	(2)業務の安全	È成績		В	計画どおり実施	事故発生件数		重傷・軽傷などの内 全面に対する対応					3		
	(3)福祉政策(に関する取組状況		В	計画どおり実施	障がい者の雇用の				 いない(0) その他()		3		
	(4)職員の研修	多状況		С	計画を下回る	研修実施回数	職場に	内研修(回)	、専門研	修(回)、その他(回)			0		
	(5)経費の効率	区的な取り組み		В	計画どおり実施	ほぼ計画どおり	の支出となっ	ている。					3		
	(6)利用者等0	の要望の把握及び	び対処	В	計画どおり実施	観光案内所で来	場者アンケー	ートを実施した	0				3		
	(7)利用者のト	ラブル未然防止	と対処	В	計画どおり実施	連絡網を整備し	、強風時の見	見回り等を行っ	た。				3		
	(8)地域との連	携、他施設との	連携等	В	計画どおり実施	商工会会員事業	美所や地元業	者と連携して剥	長材の供	給を行った。(新たにブタマン販	売)		3		
	(9)個人情報の			В	計画どおり実施	個人に不利益と							3		
	(10)緊急時対			В	計画どおり実施	日頃から設備の						-	3		
	(11)利用促進(В	計画どおり実施					理者施設アンケート)			3		
o +tc=n.)実施状況(計画と	の相違点など)	В	計画どおり実施	計画との相違		/ やホームベー	ンを沽井	し、地域情報を発信した。		ds ≘J	3		
∠ 施設	利用者の増加 (1)施設の利用	日子。		С	90%未満	前年度を約15%	滅(5 207 上)	咸)とたい 計画	た下回-	ot-		小計	0		
3 市民	サービスの向上			U	30%不何	的十次在約13%	J 以 (J, SU / 人)	以/ C/みり、計一世	1 € 1,⊞.	//-0		小計	15		
کا دارا			5	Α	具体的な効果あり	具体的な効果の)内容	ハンノに改良、個	多止を加え	(作成。地座地계に分め、ホツノモ	地球にこたわり作成し掲示し	11.61	15		
4 収支			-		211111 000000000		t-					小計	5		
	(1)サービス向上のための方策 双支 (1)収支			С	1を超える	収入も増となった	たが、支出(津	帰用費)も計画:	を上回る	支出となっている。			5		評価番号

合計

53

上記の評価項目に対する今後の指導方針等

H29年度をもって、指定管理期間終了。

平成	29年度指	定管理者	評価表	【事業	実施型】								1	総合評価	
施設名	花川北コミュニ	ティセンター		指定管 理者名	石狩市公務サービス㈱	指定期間	26 年度	~ 29	年度	指定の方法(1:4	公募、2:非公募)	2		С	
	単位 事業収支		(単位:千円)								(単位:千円)				
事	本学収支 H29計画(A) H29节in(A) H29节in(A) H29节in(A) H29节in(A) H29节in(A) H29节in(A) H29节in(A) H29节in(A) H29in(A) H29			B/A (%)	744 - 774 - F		F-4-1*			指定管理料	利用料収入		施設利用	用者の状況	
	大学学院 1			100.0	連宮:	計画と実績の相違	点など			(又は管理委託料)	(又は使用料収入)		利用人数	利用日数	利用件数
	本事業収支			98.8		受取委託料はぽ	ぽらーとから	の管理委託	H21	36,490	4,475	H21	62,930		\ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \
	自主事業収入	0			料収入である。			H22	29,428	4,550	H22	70,331			
	本川北コミュニティセンター		324	100.0					H23	29,428	4,471	H23	59,234		
									H24	29,428	4,541	H24	63,860		\
収入					(dg 3)				H25	29,928	4,764	H25	62,246	335	3,068
					(収入)				H26	29,300	5,303	H26	72,323	335	3,170
									H27	29,419	5,220	H27	70,993	336	2,988
									H28	27,240	5,162	H28	69,419	335	2,927
									H29	29,419	5,557	H29	83,095	335	3,208
	計	35,369	35,300	99.8								増減率	119.7		
		6,807	7,535	110.7		その他は外注費 円)などである。	(225千円)、	通信費(127千		施設修繕として、ランニングウォ 円)、ホールドアフロアヒンジ交		,	エ(人)		
	委託料	10,908	10,091	92.5		ロバみとくめる。				ロバ、ホールドナフロブピンフス	英(70千円)などを天心した。		± ()()		
			550	84.9					そ			H21	0.05		
			966	99.0	(支出)				の他			H22	0.05		
		· ·	7,456	97.9					165			H23	0.05		
支出		/56	578	76.5								H24	0.05		
		1 074	1 000	101.1	十山中纬 / 原 3 中纬			昭田の問ごき	ニまめ	 な消灯等を実施し、節電に努め	t-	H25	0.05		
		· ·	1,996	101.1	支出実績/収入実績	T.I. CT. +7 144.1- 41	. ## <i>frfe</i> _	21C [8] CO [69 27]	, _ & ,	がわり せん大心し、如 电に力の	7-0	H26	0.05		
	ての他	364	585	160.7	(%)	利用者増加・経向けた具体的な						H27	0.05		
	÷⊥	20.047	29.757	99.0	84.3		×4× > 1111 × 1					H28 H29	0.05 0.05		
	修繕費 756 燃料費 0 リース料 1,974 その他 364		,	99.0	04.3							пи	0.03		
. Adv mm	リース料 1,974 その他 364 計 30,047		管による評価						評価の	の内容・理由等			評点		
1		*			-1 - 1 k h n - 1 + 1	****	+ ' = ===	+ 7b + t t + 1 +				小計	33		
				В	計画どおり実施	事業計画に基づ									
	(2)業務の安全	全成績		В	計画どおり実施		灰土, 西	6/恒, 転/恒/ナンドの内	記レスの			-	3		
		関する取組状!			計画と859天池	事故発生件数	0 死亡・重後の安	重傷・軽傷などの内 全面に対する対応	訳とその 策など				3		
			兄	В	計画どおり実施	事故発生件数 障がい者の雇用の	有無 ()人雇用 雇	配用してに	いない(0) その他()		3		
	(4) 臧貝の研修		兄	B B		障がい者の雇用の 研修実施回数) <mark>有無</mark> (1 職場D)人雇用 雇 内研修(1回)、	配用してし 専門研修	いない(O) その他(多(回)、その他(回))		3		
	(5)経費の効率	を状況 図的な取り組み			計画どおり実施 計画どおり実施 計画どおり実施	障がい者の雇用の 研修実施回数 光熱費について	o <mark>有無</mark> (1 職場内 は、可能な限)人雇用 雇 内研修(1回)、 引り節約し、費用	配用してい 専門研修 間削減に	いない(O) その他(多(回)、その他(回) 努めた。)		3 3 3 3		
	(5)経費の効率 (6)利用者等の	8状況 ≅的な取り組み)要望の把握及で	び対処	B B	計画どおり実施 計画どおり実施 計画どおり実施 計画どおり実施	障がい者の雇用の 研修実施回数 光熱費についてに アンケートや接客	7 <mark>有無</mark> (1 職場内 は、可能な限 により利用)人雇用 雇 内研修(1回)、 引り節約し、費用 者の要望を把握	雇用してい 専門研修 目削減に 屋し、速か	いない(0) その他(多(回)、その他(回) 努めた。 やかに対応した。	•		3 3 3 3 3		
	(5)経費の効率 (6)利用者等の (7)利用者のト	§状況 ≅的な取り組み ○要望の把握及で ラブル未然防止	び対処	B B B	計画どおり実施 計画どおり実施 計画どおり実施 計画どおり実施 計画どおり実施	障がい者の雇用の 研修実施回数 光熱費についてロアンケートや接客 職員に対する不活	o <mark>有無</mark> (1 職場内 は、可能な限 により利用: 高が生じない)人雇用 雇 内研修(1回)、 もり節約し、費用 者の要望を把握 いよう親しみやす	を開しています。 専門研修 関削減に 関し、速か はい環境	いない(0) その他(多(回)、その他(回) 努めた。 やかに対応した。 を整備するとともに苦情等があっ	った場合は対応策を講じた。		3 3 3 3 3 3		
	(5)経費の効率 (6)利用者等の (7)利用者のト (8)地域との連	家状況図的な取り組みご要望の把握及でラブル未然防止携、他施設との	び対処	B B B B	計画どおり実施 計画どおり実施 計画どおり実施 計画どおり実施 計画どおり実施 計画どおり実施	障がい者の雇用の 研修実施回数 光熱費について! アンケートや接客 職員に対する不? 市民グループや!	7 1 職場が は、可能な限 により利用に 満が生じない 町内会と各種)人雇用 雇 内研修(1回)、 引り節約し、費用 者の要望を把抵 いよう親しみやす 重講座、イベント	雇用してい 専門研修 間削減に 屋し、速 い環境 の共催	いない(0) その他(多(回)、その他(回) 努めた。 やかに対応した。	った場合は対応策を講じた。		3 3 3 3 3 3 3		
	(5)経費の効率 (6)利用者等の (7)利用者のト (8)地域との連 (9)個人情報の	を状況 堅的な取り組み の要望の把握及で ラブル未然防止 携、他施設との の保護の処置	び対処	B B B B B	計画どおり実施 計画どおり実施 計画どおり実施 計画どおり実施 計画どおり実施 計画どおり実施 計画どおり実施	障がい者の雇用の 研修実施回数 光熱費について「アンケートや接客 職員に対する不う 市民グループやに協定書にある個」	ク有無 1 職場の は、可能な阪 により利用: 満が生じない 町内会と各種 人情報の取打)人雇用	を開しています。 専門研修 関削減に 量し、速 ない環境 での共催	いない(0) その他(多(回)、その他(回) 努めた。 やかに対応した。 診を整備するとともに苦情等があっ を企画するなど地域に貢献した。	った場合は対応策を講じた。		3 3 3 3 3 3 3 3		
	(5)経費の効率 (6)利用者等の (7)利用者のト (8)地域との連 (9)個人情報の (10)緊急時対	を状況 を的な取り組み の要望の把握及で ラブル未然防止 携、他施設との の保護の処置 策	び対処	B B B B B	計画どおり実施 計画どおり実施 計画どおり実施 計画どおり実施 計画どおり実施 計画どおり実施 計画どおり実施 計画どおり実施	障がい者の雇用の 研修実施回数 光熱費について! アンケートや接客 職員に対する不; 市民グループや! 協定書にある個。 各種マニュアル、	7 有無 (1 職場のは、可能な限ににより利用にありませいない。 The A を を 利力 はない で はい)人雇用 雇 内研修(1回)、 取り節約し、費用 者の要望を把握 いよう親しみやす 重講座、イベント 扱事項を遵守し ートを作成し、避	を開しています。 専門研修 関削減に 要し、速かい環境 の共催 た。 チャル・ の共催 きゅう かんしゅう はいまれる はれる はいまれる はい はいまれる はいまれる はれる はい はれる はい はい はいまな はい はい はいまれる はれる はれる はいまれる はれる はいまれる はいまれる はいまれる はいまれる はいまれる はいまれる はいまれる	いない(O) その他(多(回)、その他(回) 努めた。 やかに対応した。 を整備するとともに苦情等があっ を企画するなど地域に貢献した。 等を実施。点検等を万全にし、3	った場合は対応策を講じた。		3 3 3 3 3 3 3 3 3		
	(5)経費の効率 (6)利用者等の (7)利用者のト (8)地域との連 (9)個人情報の (10)緊急時対策 (11)利用促進	を状況 堅的な取り組み D要望の把握及で ラブル未然防止 携、他施設との D保護の処置 策 の取り組み	び対処 と対処 連携等	B B B B B B	計画どおり実施	障がい者の雇用の 研修実施回数 光熱費について「アンケートや接客 職員に対する不う 市民グループや呼協定書にある個 各種マニュアル、 利用者の要望を	7 有無 (1 職場がは、可能な限ににより利用にありませいないで、 1 大情報の取打フローチャー収集し、改善)人雇用 雇物研修(1回)、連続の研修(1回)、連続のでは、費用をできる。 その要望を把握いよう親しみやすの 重講座、イベントの表では、選手項を遵守している。 では、選手項を違い、選挙であるなど継続に	配用しています門所修設を使うます。 専門がはいませいでは、ままずいのは、ままが、ののは、ないでは、ないでは、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、	いない(0) その他(多(回)、その他(回) 努めた。 やかに対応した。 を整備するとともに苦情等があった。 を企画するなど地域に貢献した。 等を実施。点検等を万全にし、引	った場合は対応策を講じた。 。 事故の未然防止に努めた。		3 3 3 3 3 3 3 3 3 3		
O #==n.	(5)経費の効率 (6)利用者等の (7)利用者のト (8)地域との連 (9)個人情報の (10)緊急時対 (11)利用促進 (12)自主事業の	を状況 堅的な取り組み D要望の把握及で ラブル未然防止 携、他施設との D保護の処置 策 の取り組み	び対処 と対処 連携等	B B B B B B	計画どおり実施 計画どおり実施 計画どおり実施 計画どおり実施 計画どおり実施 計画どおり実施 計画どおり実施 計画どおり実施	障がい者の雇用の 研修実施回数 光熱費について「アンケートや接客 職員に対する不う 市民グループや呼協定書にある個 各種マニュアル、 利用者の要望を	7 有無 (1 職場がは、可能な限ににより利用にありませいないで、 1 大情報の取打フローチャー収集し、改善)人雇用 雇物研修(1回)、連続の研修(1回)、連続のでは、費用をできる。 その要望を把握いよう親しみやすの 重講座、イベントの表では、選手項を遵守している。 では、選手項を違い、選挙であるなど継続に	配用しています門所修設を使うます。 専門がはいませいでは、ままずいのは、ままが、ののは、ないでは、ないでは、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、	いない(O) その他(多(回)、その他(回) 努めた。 やかに対応した。 を整備するとともに苦情等があっ を企画するなど地域に貢献した。 等を実施。点検等を万全にし、3	った場合は対応策を講じた。 。 事故の未然防止に努めた。		3 3 3 3 3 3 3 3 3 3 3		
	(5)経費の効率 (6)利用者等の (7)利用者のト (8)地域との連 (9)個人情報の (10)緊急時対! (11)利用促進 (12)自主事業の 利用者の増加	を状況 堅的な取り組み の要望の把握及で ラブル未然防止 護携、他施設との の保護の処置 策 の取り組み 実施状況(計画と	び対処 と対処 連携等	B B B B B B C	計画どおり実施	障がい者の雇用の 研修実施回数 光熱費について「アンケートや接客 職員に対する不う 市民グループや時 協定書にある個。 各種マニュアル、 利用者の要望を時 計画との相違の	1 職場内は、可能ないには、可能ないには、可能ないでは、所にはのできます。 では、一般では、一般では、一般では、一般を表して、一般を表して、一般を表して、一般を表して、一般を表して、一般を表して、一般を表して、一般を表して、一般を表して、一般を表して、一般を表して、一般を表して、一般を表して、一般を表して、)人雇用 履り	配用しています門所修設を使うます。 専門がはいませいでは、またいのは、 たいのは、 に対していますが、 に対していますが、 に対していますが、 に対していますが、 に対していますが、 に対していますが、 に対していますが、 には、またが、 には、 には、またが、 には、 には、 には、 には、 には、 には、 には、 には	いない(0) その他(多(回)、その他(回) 努めた。 やかに対応した。 を整備するとともに苦情等があった。 を企画するなど地域に貢献した。 等を実施。点検等を万全にし、引	った場合は対応策を講じた。 。 事故の未然防止に努めた。	小計	3 3 3 3 3 3 3 3 3 3 3 0		
	人件費 6,807 委託料 10,908 消耗品費 648 法定福利費 976 光熱水費 7,614 修繕費 756 燃料費 0 リース料 1,974 その他 364 計 30,047 管理業務の遵守 (1)業務の実績 (2)業務の安全成績 (3)福祉政策に関する取組状況 (4)職員の研修状況 (5)経費の効率的な取り組み (6)利用者等の要望の把握及び対処 (7)利用者のトラブル未然防止と対処 (8)地域との連携、他施設との連携 (9)個人情報の保護の処置 (10)緊急時対策 (11)利用促進の取り組み (12)自主事業の実施状況(計画との相 (12)自主事業の実施状況(計画との相 施設利用者の増加 (1)施設の利用状況 市民サービスの向上 (1)サービス向上のための方策		び対処 と対処 連携等	B B B B B B	計画どおり実施	障がい者の雇用の 研修実施回数 光熱費について「アンケートや接客 職員に対する不う 市民グループや呼協定書にある個 各種マニュアル、 利用者の要望を	1 職場内は、可能ないには、可能ないには、可能ないでは、所にはのできます。 では、一般では、一般では、一般では、一般を表して、一般を表して、一般を表して、一般を表して、一般を表して、一般を表して、一般を表して、一般を表して、一般を表して、一般を表して、一般を表して、一般を表して、一般を表して、一般を表して、)人雇用 履り	配用しています門所修設を使うます。 専門がはいませいでは、またいのは、 たいのは、 に対していますが、 に対していますが、 に対していますが、 に対していますが、 に対していますが、 に対していますが、 に対していますが、 には、またが、 には、 には、またが、 には、 には、 には、 には、 には、 には、 には、 には	いない(0) その他(多(回)、その他(回) 努めた。 やかに対応した。 を整備するとともに苦情等があった。 を企画するなど地域に貢献した。 等を実施。点検等を万全にし、引	った場合は対応策を講じた。 。 事故の未然防止に努めた。		3 3 3 3 3 3 3 3 3 3 0 10		
	(5)経費の効率 (6)利用者等の (7)利用者のト (8)地域との連 (9)個人情報の (10)緊急時対: (11)利用促進 (12)自主事業の 利用者の増加 (1)施設の利用 サービスの向上	を状況 堅的な取り組み の要望の把握及で ラブル未然防止 連携、他施設との の保護の処置 策 の取り組み 実施状況(計画と	び対処 と対処 連携等	B B B B B C C	計画どおり実施	障がい者の雇用の 研修実施回数 光熱費について「アンケートや接客 職員に対する不う 市民グループやE協定書にある個。 各種マニュアル、 利用者の要望を 計画との相違内	1 職場内は、可能ないににより利力には、可能ないには、 の前の 利力には、 一切の)人雇用 雇り 内研修(1回)、車 別の研修(1回)、車 別り節約し、費用者の要望を把握する。 よう親しみやが重講座、イベント 扱事項を違し、避時するなど継続して取り組む時期は加した。	配用しています門域にいませい。 関削減にいませいのは、ままいのは、 はいまませいのは、 には、ままませい。 には、まままます。 には、まままます。 には、まままます。 には、まままます。 には、まままます。 には、まままます。 には、ままままます。 には、ままままます。 には、まままままます。 には、まままままままままままままままままままままままままままままままままままま	いない(0) その他(多(回)、その他(回) 努めた。 やかに対応した。 を整備するとともに苦情等があった。 を企画するなど地域に貢献した。 等を実施。点検等を万全にし、事 してもらえるよう努めた。 施設の日程確保が不調となった。	った場合は対応策を講じた。 。 喜故の未然防止に努めた。 ことから未実施。	小計	3 3 3 3 3 3 3 3 3 3 0 10		
3 市民	(5)経費の効率 (6)利用者等の (7)利用者のト (8)地域との連 (9)個人情報の (10)緊急時対: (11)利用促進 (12)自主事業の 利用者の増加 (1)施設の利用 サービスの向上	を状況 堅的な取り組み の要望の把握及で ラブル未然防止 連携、他施設との の保護の処置 策 の取り組み 実施状況(計画と	び対処 と対処 連携等	B B B B B B C	計画どおり実施	障がい者の雇用の 研修実施回数 光熱費について「アンケートや接客 職員に対する不う 市民グループやE協定書にある個。 各種マニュアル、 利用者の要望を 計画との相違内	1 職場内は、可能ないににより利力には、可能ないには、 の前の 利力には、 一切の)人雇用 雇り 内研修(1回)、車 別の研修(1回)、車 別り節約し、費用者の要望を把握する。 よう親しみやが重講座、イベント 扱事項を違し、避時するなど継続して取り組む時期は加した。	配用しています門域にいませい。 関削減にいませいのは、ままいのは、 はいまませいのは、 には、ままませい。 には、まままます。 には、まままます。 には、まままます。 には、まままます。 には、まままます。 には、まままます。 には、ままままます。 には、ままままます。 には、まままままます。 には、まままままままままままままままままままままままままままままままままままま	いない(0) その他(多(回)、その他(回) 努めた。 やかに対応した。 を整備するとともに苦情等があった。 を企画するなど地域に貢献した。 等を実施。点検等を万全にし、引	った場合は対応策を講じた。 。 喜故の未然防止に努めた。 ことから未実施。	小計	3 3 3 3 3 3 3 3 3 0 10 10		
3 市民· 4 収支	(5)経費の効率 (6)利用者等の (7)利用者のト (8)地域との建 (9)個人情報の (10)緊急時対 (11)利用促進 (12)自主事業の 利用者の増加 (1)施設の利用 サービスの向上 (1)サービス向	を状況 堅的な取り組み の要望の把握及で ラブル未然防止 連携、他施設との の保護の処置 策 の取り組み 実施状況(計画と	び対処 と対処 連携等	B B B B B B C A B	計画どおり実施	障がい者の雇用の 研修実施回数 光熱費について「アンケートや接客 職員に対する不う 市民グループやに協定書にある個。 各種マニュアル、 利用者の要望を計画との相違内 利用人数、利用何	1 職場内は、可能ないににより利用にある。 一日 ではないににより利用にある できる 利力 にはない できる)人雇用 雇 内研修(1回)、重 見り節約し、費用 者の要望を把携 いよう親しみやす 重講座、イベント 扱事項を強し、避 手するなど継続し こ取り組む時期 けかした。	を担いています。 専門研修は、 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	いない(0) その他(多(回)、その他(回) 努めた。 やかに対応した。 を整備するとともに苦情等があった。 を企画するなど地域に貢献した。 等を実施。点検等を万全にし、事 してもらえるよう努めた。 施設の日程確保が不調となった。	った場合は対応策を講じた。 。 喜故の未然防止に努めた。 ことから未実施。		3 3 3 3 3 3 3 3 3 3 0 10		評価番号

H26 29,977 6,504 H26 80,209 335 335 H27 30,156 6,092 H27 75,824 336 335 H28 27,922 6,463 H28 80,769 335 335	「個点 子門」	平成	29年度指	定管理 者	計評価表	【事業	美実施型】								i	総合評価	
中央の次元 日本の次元 日本	本事製技 1929年編(A) 1929年編(A) 1920 19	施設名	花川南コミュニ	ティセンター			石狩市公務サービス(株)	指定期間	26 年度	~ 29	年度	指定の方法(1:4	公募、2:非公募)	2		С	
# 指皮管理性 30.156	市売中級 30.155 30.155 10.00 26.51 10.00 26.51 10.00 26.52 26.52 2				(単位:千円)								(単位:千円)				
新典元章章	特別の	事	事業収支	H29計画(A)	H29実績(B)		海	計画に実建の担当	会上ナ いじ			指定管理料	利用料収入		施設利用	用者の状況	
日本東央ス	日本学校の		指定管理料	30,156	30,156		. 理呂	計画と美観の作品	産はな€			(又は管理委託料)	(又は使用料収入)		利用人数	利用日数	利用件数
受助要託料 0 0 0 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	受した。		本川南コミュニティセンター					ほぼ計画どおり	の収入を得た	٤.	H21	27,994	6,829	H21		\ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \	\ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \
現入	日本語画学院 日本語の学院院 日本語の学院 日本語の学院		利用料収入 自主事業収入 包 受取委託料 0 受取委託料 0 計 37,203 人件費 6,802 委託料 12,280 消耗品費 348 法定福利費 393 光熱水費 5,562 修繕費 燃料費 0,750 リース料 5,047		0						H22	27,720	6,658	H22	82,701		
R25	### 128		受取委託料	0	0						H23	27,720	6,336	H23	83,022		
H26 29.977 6.804 H26 80.208 335 336 147 30.156 6.002 H27 75.824 305 335 336 148 80.708 335 336 148 80.708 335	「日本の主義のでは、日本の主義のできないては、日本の主義のでは、日本の主義のでは、日本の主義のでは、日本の主義のできないては、日本の主義のでは、日本の主義の主義の主義の主義の主義の主義の主義の主義の主義の主義の主義の主義の主義の										H24	27,720	6,097	H24	80,835		
日本語の	1	収入					(1177 7.)				H25	27,720	6,504	H25	84,142	335	3,389
日本語画学	### 1						(48.77)				H26	29,977	6,504	H26	80,209	335	3,481
H2回 30.156 7,046 H2回 102.600 335	日本 日本 日本 日本 日本 日本 日本 日本										H27	30,156	6,092	H27	75,824	336	3,198
計 37.203 37.205 10.00	計画										H28	27,922	6,463	H28	80,769	335	3,537
大件費 6,802 6,815 100.2 接託料 100.2 (407年円)などである。 その他は外注費(767年円)備品消耗品費 型表室換気扇交換(54千円)などを実施した。 施設修繕として、ベルトバブレーター修繕(100年円)、女子 型表室換気扇交換(54千円)などを実施した。 人工(人) 円20 (407年円)などである。 株式 (407年円)などで表施した。 日20 (505日20日間でありためる。) 日22 (4005日日による (407年円)などを実施した。 日23 (4005日日による (407年円)などで表施した。 日25 (4005日日による (407年円)などを実施した。 日25 (4005日日による (40	大小作型										H29	30,156	7,046	H29	102,609	335	3,835
大田大郎 12.280 12.422 101.2 101.2 12.422 101.2 12.422 101.2 12.422 101.2 12.422 101.2 12.422 101.2 12.422 101.2 12.422 101.2 101.2 12.422 101.2	要託料 12.200 12.42 (40)7年月)などである。 東本業検気扇交換(54千円)などを実施した。 大工人) 実出 長井経元章 648 570 833 918 1026 法定任利受 833 918 1026 法定任利受 833 918 1026 法股税支 5.502 5.544 1051 122 5 5.540 1051 122 5 5 5.000 5 5.000 940 122 5 5.000 9		計	37,203	37,202	100.0								増減率	127.0		
支託料品費 12.280 12.422 10.12 10.05 142 0.05 142	### 1230 12-02 101-2			6,802	6,813	100.2				莆品消耗品 費				,	丁 (人)		
大きに利利性 10.5 10.	大き地球機関 838 918 1028 1051 1072 1075		(単位事業収支 H29計画(A) H29実 指定管理料 30,156 利用料収入 7,047 自主事業収入 0 受取委託料 0 分		12,422	101.2		(40/ 17)/42	Coro.			文公主换XI网入换(34十门/4	ことを大心した。		_ ()()		
大照水質 5.562 5.843 1051 64種質 864 191 221 84種質 6.750 5.807 860 1072 70mm 514 551 1072 50mm 514 1.543 3002 70mm	大熱水栗 5.562 5.843 1051 1051 1052 105																
大部大俣	大型の大型						(支出)										
Manual Manua	世科党 6.750 5.807 88.0			· ·			-				16						
リース料 514 551 1072 支出実績/収入実績 利用者増加・経費節減に同けた異体的な取り組み 経費節減に努め、支出を最小限に抑えた。	1 日本	支出					-										
その他 514 1.543 300.2	1									奴弗做减1.2 0	'ж ±ц	ナ.見.小阳に加るナ.					
H28	1 管理業務の適す						支出実績/収人実績			在負別派に労	(8)、又口	「で取小阪に抑えた。					
計 34,827 34,658 99.5 99.5 99.5 99.5 99.5 99.5 99.5 99	計 34.827 34.658 99.5 93.2 14.29 0.05 14.29 0.05 14.29 0.05 15.20 14.29 0.05 15.20 15		その他	514	1,543	300.2	(%)										
管理業務の遵守	管理業務の遵守		受取委託料 0		04.050	00.5	00.		リマイズン小口へと								
1 管理業務の遵守	1 管理業務の遵守 (1)業務の実績 B 計画どおり実施 事業計画に基づき、適切に業務を実施した。 (2)業務の安全成績 B 計画どおり実施 事業計画に基づき、適切に業務を実施した。 (3 福祉政策に関する取組状況 B 計画どおり実施 時かい者の雇用の有無(人) 入雇用 雇用していない(の) その他(回) (3 福祉政策に関する取組状況 B 計画とおり実施 対体実施回数 () 入雇用 雇用していない(の) その他(回) (3 福祉政策に関する取組状況 B 計画とおり実施 対体実施回数 () 入雇用 雇用していない(の) その他(回) (3 日本) 3 日本)		ĒΤ	34,827	34,038	99.5	93	2						H29	0.03		
(1)業務の実績 B 計画どおり実施 事業計画に基づき、適切に業務を実施した。 (2)業務の安全成績 B 計画どおり実施 事故発生件数 0 発 の 実 の 実 の 実 の 実 の 実 の 実 の 実 の ま の ま の ま	1) 業務の実績		11/ 76 - 146 -L	所	管による評価						評価の	の内容・理由等					
(2)業務の安全成績 B 計画どおり実施 事故発生件数 0 概の安全面に対する対応策など 後の安全面に対する対応策など 第	(2) 業務の安全成績 B 計画どおり実施 事故発生件数 0 表に"集傷・軽傷などの内限とその 後の安全部に対する対な策など 3 3 3 3 3 3 3 4 4 3 4 3 3	1 管理		ate		_	-118116	+ * - 1 - 7 - + 1	-^-b-1	W 75 4 4 1 1 1				小計			
(3) 福祉政策に関する取組状況 B 計画どおり実施 障がい者の雇用の有無 ()人雇用 雇用していない(0) その他() 3 (4) 職員の研修状況 B 計画どおり実施 研修実施回数 1 1 職場内研修(1回)、専門研修(回)、その他(回) 3 (5) 経費の効率的な取り組み B 計画どおり実施 光熱費については、可能な限り節約し、費用削減に努めた。 (6) 利用者等の要望の把握及び対処 B 計画どおり実施 アンケートや接客により利用者の要望を把握し、速やかに対応した。 (7) 利用者のトラブル未然防止と対処 B 計画どおり実施 職員に対する不満が生じないよう親しみやすい環境を整備するとともに苦情等があった場合は対応策を講じた。 (8) 地域との連携、他施設との連携等 B 計画どおり実施 市民グループや町内会と各種講座、イベントの共催を企画するなど地域に貢献した。 (9) 個人情報の保護の処置 B 計画どおり実施 協定書にある個人情報の取扱事項を遵守した。 (10) 緊急時対策 B 計画どおり実施 各種マニュアル、フローチャートを作成し、避難訓練等を実施。点検等を万全にし、事故の未然防止に努めた。	(4) 職員の研修状況 B 計画どおり実施 時がい者の雇用の有無 () 人雇用 雇用していない(0) その他() 3 3 3 3 3 3 3 3 3		(1)業務の実績	漬		В	計画どおり実施	事業計画に基づ						-	3		
(4)職員の研修状況 B 計画どおり実施 研修実施回数 1 職場内研修(1回)、専門研修(回)、その他(回) 3 (5)経費の効率的な取り組み B 計画どおり実施 光熱費については、可能な限り節約し、費用削減に努めた。 3 (6)利用者等の要望の把握及び対処 B 計画どおり実施 アンケートや接客により利用者の要望を把握し、速やかに対応した。 (7)利用者のトラブル未然防止と対処 B 計画どおり実施 職員に対する不満が生じないよう親しみやすい環境を整備するとともに苦情等があった場合は対応策を講じた。 (8)地域との連携、他施設との連携等 B 計画どおり実施 市民グループや町内会と各種講座、イベントの共催を企画するなど地域に貢献した。 (9)個人情報の保護の処置 B 計画どおり実施 協定書にある個人情報の取扱事項を遵守した。 (10)緊急時対策 B 計画どおり実施 各種マニュアル、フローチャートを作成し、避難訓練等を実施。点検等を万全にし、事故の未然防止に努めた。	(4)職員の研修状況 B 計画どおり実施 研修実施回数 1 職場内研修(1回)、専門研修(回)、その他(回) 3 3 (5)経費の効率的な取り組み B 計画どおり実施 光熱費については、可能な限り節約し、費用削減に努めた。 (6)利用者等の要望の把握及び対処 B 計画どおり実施 アンケートや接客により利用者の要望を把握し、速やかに対応した。 (7)利用者のトラブル未然防止と対処 B 計画どおり実施 職員に対する不満が生じないよう親しみやすい環境を整備するとともに苦情等があった場合は対応策を講じた。 (8)地域との連携・他施設との連携等 B 計画どおり実施 市民グループや町内会と各種講座、イベントの共催を企画するなど地域に貢献した。 (9)個人情報の保護の処置 B 計画どおり実施 協定書にある個人情報の取扱事項を遵守した。 (10)緊急時対策 B 計画どおり実施 格種マニュアル、フローチャートを作成し、避難訓練等を実施。点検等を万全にし、事故の未然防止に努めた。 (11)利用促進の取り組み B 計画どおり実施 内番でコュアル、フローチャートを作成し、避難訓練等を実施。点検等を万全にし、事故の未然防止に努めた。 3 計画ど別・実施 利用者の要望を収集し、改善するなど継続して利用してもらえるよう努めた。 3 計画と別用者の増加 事業に取り組む時期を逸し、施設の日程確保が不調となったことから未実施。 0 計画との相違内容 事業に取り組む時期を逸し、施設の日程確保が不調となったことから未実施 0 計画との相違内容 すまに取り組む時期を逸し、施設の日程確保が不調となったことから未実施 0 計画との相違内容 1 1 10 10 11 10 11 10 11 10 11 11 10 11 11					В								-	3		
(5)経費の効率的な取り組み B 計画どおり実施 光熱費については、可能な限り節約し、費用削減に努めた。 (6)利用者等の要望の把握及び対処 B 計画どおり実施 アンケートや接客により利用者の要望を把握し、速やかに対応した。 (7)利用者のトラブル未然防止と対処 B 計画どおり実施 職員に対する不満が生じないよう親しみやすい環境を整備するとともに苦情等があった場合は対応策を講じた。 (8)地域との連携、他施設との連携等 B 計画どおり実施 市民グループや町内会と各種講座、イベントの共催を企画するなど地域に貢献した。 (9)個人情報の保護の処置 B 計画どおり実施 協定書にある個人情報の取扱事項を遵守した。 (10)緊急時対策 B 計画どおり実施 各種マニュアル、フローチャートを作成し、避難訓練等を実施。点検等を万全にし、事故の未然防止に努めた。	(5) 経費の効率的な取り組み				兄)				
(6)利用者等の要望の把握及び対処 B 計画どおり実施 アンケートや接客により利用者の要望を把握し、速やかに対応した。 3 (7)利用者のトラブル未然防止と対処 B 計画どおり実施 職員に対する不満が生じないよう親しみやすい環境を整備するとともに苦情等があった場合は対応策を講じた。 3 (8)地域との連携、他施設との連携等 B 計画どおり実施 市民グループや町内会と各種講座、イベントの共催を企画するなど地域に貢献した。 3 (9)個人情報の保護の処置 B 計画どおり実施 協定書にある個人情報の取扱事項を遵守した。 3 (10)緊急時対策 B 計画どおり実施 各種マニュアル、フローチャートを作成し、避難訓練等を実施。点検等を万全にし、事故の未然防止に努めた。 3	(6)利用者等の要望の把握及び対処																
(7)利用者のトラブル未然防止と対処 B 計画どおり実施 職員に対する不満が生じないよう親しみやすい環境を整備するとともに苦情等があった場合は対応策を講じた。 (8)地域との連携、他施設との連携等 B 計画どおり実施 市民グループや町内会と各種講座、イベントの共催を企画するなど地域に貢献した。 (9)個人情報の保護の処置 B 計画どおり実施 協定書にある個人情報の取扱事項を遵守した。 (10)緊急時対策 B 計画どおり実施 各種マニュアル、フローチャートを作成し、避難訓練等を実施。点検等を万全にし、事故の未然防止に努めた。	(7)利用者のトラブル未然防止と対処 B 計画どおり実施 職員に対する不満が生じないよう親しみやすい環境を整備するとともに苦情等があった場合は対応策を講じた。 3 (8)地域との連携、他施設との連携等 B 計画どおり実施 市民グループや町内会と各種講座、イベントの共催を企画するなど地域に貢献した。 3 (9)個人情報の保護の処置 B 計画どおり実施 協定書にある個人情報の取扱事項を遵守した。 3 (10)緊急時対策 B 計画どおり実施 各種マニュアル、フローチャートを作成し、避難訓練等を実施。点検等を万全にし、事故の未然防止に努めた。 3 (11)利用促進の取り組み B 計画どおり実施 利用者の要望を収集し、改善するなど継続して利用してもらえるよう努めた。 3 (12)自主事業の実施状況(計画との相違点など) C 計画を下回る 計画との相違内容 事業に取り組む時期を逸し、施設の日程確保が不調となったことから未実施。 0 2 施設利用者の増加 (1)施設の利用状況 A 100%以上 利用人数、利用件数ともに増加した。 小計 10 (1)施設の利用状況 A 100%以上 利用人数、利用件数ともに増加した。 小計 10 (1)サービスの向上 (1)サービス向上のための方策 B 効果あり 具体的な効果の内容 HPで開放中止日程などを迅速に周知し、利用者に効果的であった。 10 4 収支 (10 小計 15				- ¢±1 bn												
(8) 地域との連携、他施設との連携等 B 計画どおり実施 市民グループや町内会と各種講座、イベントの共催を企画するなど地域に貢献した。 3 (9) 個人情報の保護の処置 B 計画どおり実施 協定書にある個人情報の取扱事項を遵守した。 3 (10) 緊急時対策 B 計画どおり実施 各種マニュアル、フローチャートを作成し、避難訓練等を実施。点検等を万全にし、事故の未然防止に努めた。 3	(8) 地域との連携、他施設との連携等 B 計画どおり実施 市民グループや町内会と各種講座、イベントの共催を企画するなど地域に貢献した。 (9) 個人情報の保護の処置 B 計画どおり実施 協定書にある個人情報の取扱事項を遵守した。 (10) 緊急時対策 B 計画どおり実施 各種マニュアル、フローチャートを作成し、避難訓練等を実施。点検等を万全にし、事故の未然防止に努めた。 (11) 利用促進の取り組み B 計画どおり実施 利用者の要望を収集し、改善するなど継続して利用してもらえるよう努めた。 (12) 自主事業の実施状況(計画との相違点など) C 計画を下回る 計画との相違内容 事業に取り組む時期を逸し、施設の日程確保が不調となったことから未実施。 2 施設利用者の増加												. ID A . I + I + M+ + = + 10 l		-		
(9)個人情報の保護の処置 B 計画どおり実施 協定書にある個人情報の取扱事項を遵守した。 3 (10)緊急時対策 B 計画どおり実施 各種マニュアル、フローチャートを作成し、避難訓練等を実施。点検等を万全にし、事故の未然防止に努めた。 3	(9)個人情報の保護の処置 B 計画どおり実施 協定書にある個人情報の取扱事項を遵守した。 (10)緊急時対策 B 計画どおり実施 各種マニュアル、フローチャートを作成し、避難訓練等を実施。点検等を万全にし、事故の未然防止に努めた。 (11)利用促進の取り組み B 計画どおり実施 利用者の要望を収集し、改善するなど継続して利用してもらえるよう努めた。 (12)自主事業の実施状況(計画との相違点など) C 計画を下回る 計画との相違内容 事業に取り組む時期を逸し、施設の日程確保が不調となったことから未実施。 2 施設利用者の増加																
(10) 緊急時対策 B 計画どおり実施 各種マニュアル、フローチャートを作成し、避難訓練等を実施。点検等を万全にし、事故の未然防止に努めた。 3	(10)緊急時対策 B 計画どおり実施 各種マニュアル、フローチャートを作成し、避難訓練等を実施。点検等を万全にし、事故の未然防止に努めた。 (11)利用促進の取り組み B 計画どおり実施 利用者の要望を収集し、改善するなど継続して利用してもらえるよう努めた。 (12)自主事業の実施状況(計画との相違点など) C 計画を下回る 計画との相違内容 事業に取り組む時期を逸し、施設の日程確保が不調となったことから未実施。 2 施設利用者の増加 (1)施設の利用状況 A 100%以上 利用人数、利用件数ともに増加した。 3 市民サービスの向上				連携等							を企画するなと地域に貢献した	0		=		
	(11)利用促進の取り組み (12)自主事業の実施状況(計画との相違点など) B 計画どおり実施 利用者の要望を収集し、改善するなど継続して利用してもらえるよう努めた。 3 (12)自主事業の実施状況(計画との相違点など) C 計画を下回る 計画との相違内容 事業に取り組む時期を逸し、施設の日程確保が不調となったことから未実施。 小計 10 (1)施設の利用状況 A 100%以上 利用人数、利用件数ともに増加した。 10 10 3 市民サービスの向上 (1)サービス向上のための方策 B 効果あり 具体的な効果の内容 HPで開放中止日程などを迅速に周知し、利用者に効果的であった。 小計 15 4 収支 収支 小計 15											***** *******	5++ 0 + b= 0 - 1 - 12 + 1				
TID TI	(12) 自主事業の実施状況(計画との相違点など) C 計画を下回る 計画との相違内容 事業に取り組む時期を逸し、施設の日程確保が不調となったことから未実施。 0 2 施設利用者の増加 (1) 施設の利用状況 A 100%以上 利用人数、利用件数ともに増加した。 10 3 市民サービスの向上 (1) サービス向上のための方策 B 効果あり 具体的な効果の内容 HPで開放中止日程などを迅速に周知し、利用者に効果的であった。 10 4 収支 小計 15												事故の木然防止に劣めた。				
	2 施設利用者の増加 小計 10 (1)施設の利用状況 A 100%以上 利用人数、利用件数ともに増加した。 10 3 市民サービスの向上 (1)サービス向上のための方策 B 効果あり 具体的な効果の内容 HPで開放中止日程などを迅速に周知し、利用者に効果的であった。 小計 10 4 収支 小計 15												ニしから土中佐				
	(1)施設の利用状況 A 100%以上 利用人数、利用件数ともに増加した。 10 3 市民サービスの向上 小計 10 (1)サービス向上のための方策 B 効果あり 具体的な効果の内容 HPで開放中止日程などを迅速に周知し、利用者に効果的であった。 小計 10 4 収支 小計 15	o +/==n:)美施状况(計画	との相違点など)	C	計画を下回る	計画との相違	手来	- 取り組む 時期	を迷し、	施設の日程催保か不調となった	ことから木美池。	.i. = 1			
	3 市民サービスの向上 (1)サービス向上のための方策 B 効果あり 具体的な効果の内容 HPで開放中止日程などを迅速に周知し、利用者に効果的であった。 小計 15 4 収支 小計 15	∠ 肔設		144:0		^	100% PL F	到田 J 米/ 千中	7./+ 米/ レ+ / − ↓☆	átini to				小計			
	(1)サービス向上のための方策 B 効果あり 具体的な効果の内容 HPで開放中止日程などを迅速に周知し、利用者に効果的であった。 10 4 収支 小計 15	2 本尼				Α	100%以上	们用人数、利用	コナ奴ともに指	ョルした。				dv = J			
	4 収支 小計 15	3 市民	人件費 6,802 委託料 12,280 消耗品費 648 法定福利費 893 光熱水費 5,562 修繕費 864 燃料費 6,750 リース料 514 その他 514 その他 514 その他 514 (1)業務の実績 (2)業務の安全成績 (3)福祉政策に関する取組状況 (4)職員の研修状況 (5)経費の効率的な取り組み (6)利用者等の要望の把握及び対処 (7)利用者のトラブル未然防止と対処 (8)地域との連携等 (9)個人情報の保護の処置 (10)緊急時対策 (11)利用促進の取り組み (12)自主事業の実施状況(計画との相適施設利用者の増加 (1)施設の利用状況 市民サービスの向上 (1)サービス向上のための方策 収支 (1)収支		E	P	効甲なり	目体的な効果/	の内容 ロログ	関放由ルロ钯ナ	でどたコ	連に国知 利田老に効用める	あった	小計			
		⊿		1 - 0/1_α/0/ <i>/</i>] オ	K	В	刈木のツ	六字門は別未り	WINE UL C	加以十二口任公	> C '€ XLL	<u> </u>	رس کاری	小き上			
	(1) V 文	+ 収义	利用料収入 7,047 自主事業収入 0 受取委託料 0 人件費 6,802 委託料 12,280 消耗品費 648 法定福利費 893 光熱水費 5,562 修繕費 864 燃料費 6,750 リース料 514 その他 514 音の他 514 を 11 第 34,827 下管によ 管理業務の遵守 (1)業務の実績 (2)業務の安全成績 (3)福祉政策に関する取組状況 (4)職員の研修状況 (5)経費の効率的な取り組み (6)利用者等の要望の把握及び対処 (7)利用者のトラブル未然防止と対処 (8)地域との連携、他施設との連携等 (9)個人情報の保護の処置 (10)緊急時対策 (11)利用促進の取り組み (12)自主事業の実施状況(計画との相違 施設利用者の増加 (1)施設の利用状況 市民サービスの向上 (1)サービス向上のための方策 収支 (1)収支			Α	0.95以下	経費節減に怒ぬ	カ 支出を必回	東最小限に抑え	t			Tart			評価番号
	上記の評価項目に対する今後の指導方針等 施設の老朽化により、大規模修繕の必要はあるが、日常の施設整備、小規模な修繕により施設を維持し、スポーツ・地域コミュニティの活動の場として の適切が管理運営に努めるよう指導する	上記の評	!	る今後の指導方	5針等	施設の	老朽化により、大規模修繕	の必要はあるが、				より施設を維持し、スポーツ・地」	或コミュニティの活動の場として	合計			44

<u>平成</u>	29年度指	定管理者	評価表	【事業	美実施型】								i	総合評価	
施設名	八幡コミュニテ	ィセンター		指定管 理者名	石狩市公務サービス㈱	指定期間	26 年度	~ 29	9 年度	指定の方法(1:4	公募、2:非公募)	2		С	
	単位 事業収支		(単位:千円)								(単位:千円)				
事	19.016 19.016 19.016 19.016 19.016 19.016 19.016 19.016 19.016 19.016 19.016 19.016 19.016 19.016 19.016 19.016 19.016 19.016 19.017			B/A (%)	(字类)	1両に中纬の42%	きょかじ			指定管理料	利用料収入		施設利用	用者の状況	
	大学学校 19,016 19,017 1			100.0	建呂	計画と実績の相違	星只など			(又は管理委託料)	(又は使用料収入)		利用人数	利用日数	利用件数
	大学 19,016 19,016 19,016 19,016 19,016 19,016 19,016 19,016 19,016 19,016 19,016 19,016 19,016 19,016 19,016 19,016 19,016 19,017 19,			136.1		計画以上の収え	へを得ることか	ヾできた。	H21	19,792	1,010	H21	13,955	\ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \	\ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \
	自主事業収入	0						H22	17,796	612	H22	11,535			
	1		0						H23	17,796	674	H23	10,673		
									H24	17,796	546	H24	11,383		
収入					(収入)				H25	17,796	510	H25	8,306	335	736
					(48,7)				H26	19,017	556	H26	7,805	335	644
									H27	19,016	745	H27	8,960	336	614
									H28	17,607		H28	8,117	335	665
									H29	19,016	483		12,538	335	796
		· ·	19,499	100.7		7.044443	# / 100 = TT \ H	* C W * C *		14-10 kg/kg/ 1 1 1 1 1		増減率	154.5		
			6,864	100.0		その他は外注費 (288千円)など		前品 消耗品質		施設修繕として、アリーナ高所: (93千円)、ボイラー室排気換気		人	エ (人)		
		· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	6,328	99.7	-	(200 1 1) &C	(0)00			た。					
			107	39.6	(+ 111)				その			H21	0.05		
			929	100.2	(支出)				の他			H22	0.05		
±ш			1,163	89.7	-				,_			H23	0.05 0.05		
又出			300 1,469	173.4 94.5								H25	0.05		
			1,409	98.9	支出実績/収入実績			経費節減に努	3め. 支出	<u>│</u> ☆を最小限に抑えた。		H26	0.05		
			877	409.8	人口大順/ 48八大順	利用者増加・	奴弗弥述に	123021-11341-3				H27	0.05		
	COLE	214	077	100.0	(%)	向けた具体的						H28	0.05		
	計	17.832	18.216	102.2	93.4							H29	0.05		
	リース料 181 その他 214 計 17,832		生 トス 証 体						部压/	の内容・理由等			評点		
1 管理	業務の遵守	ו ולת	門による計画							ルN母・垤ロ寺		小計	33		
		青		В	計画どおり実施	事業計画に基づ	づき、適切に第	美務を実施した	.0			3 11	3		
	(2)業務の安全	全成績		В	計画どおり実施	事故発生件数		重傷・軽傷などの内 全面に対する対応					3		
	(3)福祉政策(こ関する取組状?	兄	В	計画どおり実施	障がい者の雇用				 いない(0) その他()		3		
			,,,	В	計画どおり実施	研修実施回数				多(回)、その他(回)	· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·		3		
				В	計画どおり実施	光熱費について	l						3		
	(6)利用者等の	の要望の把握及	び対処	В	計画どおり実施					やかに対応した。			3		
	(7)利用者のト	・ラブル未然防止	と対処	В	計画どおり実施	職員に対する不	「満が生じなし	\よう親しみや ⁻	すい環境	を整備するとともに苦情等があ	った場合は対応策を講じた。		3		
	(8)地域との連	連携、他施設との	連携等	В	計画どおり実施	市民グループや	町内会と各種	重講座、イベン	トの共催	を企画するなど地域に貢献した	>		3		
	(9)個人情報(の保護の処置		В	計画どおり実施	協定書にある個	人情報の取	扱事項を遵守し	した。				3		
	(10)緊急時対	策		В	計画どおり実施	各種マニュアル	、フローチャー	ートを作成し、過	壁難訓練	等を実施。点検等を万全にし、暮	事故の未然防止に努めた。		3		
	(11)利用促進	の取り組み		В	計画どおり実施	利用者の要望を	と収集し、改善	きするなど継続	して利用	してもらえるよう努めた。			3		
	(12)自主事業の)実施状況(計画と	との相違点など)	С	計画を下回る	計画との相違	内容 事業(こ取り組む時期	を逸し、	施設の日程確保が不調となった	ことから未実施。		0		
2 施設												小計	10		
				Α	100%以上	利用人数、利用	件数ともに増	別した。					10		
3 市民	(1)業務の実績 (2)業務の安全成績 (3)福祉政策に関する取組状況 (4)職員の研修状況 (5)経費の効率的な取り組み (6)利用者等の要望の把握及び対処 (7)利用者のトラブル未然防止と対処 (8)地域との連携、他施設との連携等 (9)個人情報の保護の処置 (10)緊急時対策 (11)利用促進の取り組み (12)自主事業の実施状況(計画との相違施設利用者の増加 (1)施設の利用状況 市民サービスの向上 (1)サービスの上のための方策											小計	10		
]上のための方領	Ŕ	В	効果あり	具体的な効果の	D内容 HPで	開放中止日程	などを迅	速に周知し、利用者に効果的で	あった。 		10		
4 収支						An the second	a management of the					小計	15		
	(1)収支				0.95以下					要最小限に抑えた。	A = _ = _ = _ = _ = _ = _ = _ = _ = _ =		15		評価番号
上記の記	指定管理料 19,016 利用料収入 355 自主事業収入 0 受取委託料 0 分 受取委託料 0 分 受取委託料 0 分 分 (老朽化により、大規模修繕(は管理運営に努めるよう指:		日常の施設	登備、小規模な	よ修繕に	より施設を維持し、スポーツ・地は	爽コミュニティの活動の場として	合計	68		45

************************************	平成	29年度指	定管理者	計評価表	【事業	美実施型】								i	総合評価	
大きな変 20 か	施設名	浜益コミュニテ	ィセンター			石狩市公務サービス㈱	指定期間	26 年度	~ 29	年度	指定の方法(1:4	公募、2:非公募)	2		С	
				(単位:千円)								(単位:千円)				
特別性が	事	事業収支	H29計画(A)	H29実績(B)		/ 中	は悪し中体のセン	キ 上 ナ ヽ! ゜			指定管理料	利用料収入		施設利用	用者の状況	
日本語画		指定管理料	11.713	11.714		連呂	T画と美観の作品	星只など						利用人数	利用日数	利用件数
投入 日本 日本 日本 日本 日本 日本 日本 日		利用料収入	619	1,009	163.0		計画以上の収え	へを得ることか	べきた。	H21	10,110	626	H21			
1		自主事業収入	0	0						H22	10,457	847	H22	9,174		
(収入		受取委託料	0	0						H23	10,457	1,013	H23	9,509		
1 日本では、										H24	10,457	645	H24	9,054		\
1	収入					(107.7.)				H25	10,457	619	H25	8,618	335	264
日本学校の選挙の関係を対していまった。 日本学校の選挙を表していまった。 日本学校の関係を表していまった。 日本学校の関						(42.人)				H26	11,694	710	H26	8,308	335	262
中国										H27	11,713	1,013	H27	8,097	336	282
計画 12.202										H28	10,845	563	H28	6,197	335	252
特別										H29	11,714	1,009	H29	8,405	335	197
Part		計	12,332	12,723	103.2								増減率	135.6		
##			3,051	2,997	98.2				外注費(127千			!替修繕(52千円)などを実施し	٨	丁 (人)		
大きな世界域 348 330 317 127 1500 1533 1127 1500 1533 1127 1500 1533 1127 1500 1533 1127 1500 1533 1127 1500 1533 1127 1500 1533 1127 1500 1533 1127 1500 1533 1127 1500 1533 1320 1533 1320 1533 1320 1533 1320 1533 1320 1533 1320 1533 1320 1533 1320 1533 1320 1533		委託料	2,480	2,484	100.2		ロ/なと (める。				1-0			_ ()()		
支出 接続表 1,828 1,828 1,823 1,028 1,008 1,008 1,008 1,008 1,008 1,008 1,008 1,008 1,008 1,008 1,008 1,008 1,009 1,008 1,009 1,008 1,008 1,009 1,008 1,009																
大部の大学						(支出)										
機利発 1,973 2,050 1035				· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·						16						
リース料	支出															
その他 337 538 1380 (%) 10857 10389 95.7 817 817 8187 81			,	2,050					奴弗なばに数	7 th ± 1	ナ. 息. 小服 に 加る + -					
日本語				0		支出実績/収人実績 			在負即派に労	707、又日	「で取小阪に抑えた。					
計		その他	387	538	139.0	(%)										
管理業務の適守		法定福利費 349 光熱水費 1,626 修繕費 756 燃料費 1,973 リース料 19 その他 387		10.000	05.7	0.1		ルタイズン小口のと								
管理業務の選替		ĒΤ	10,857	10,389	90.7	81.7							H29	0.03		
(1)業務の実績 B 計画とおり実施 事業計画に基づき、適切に業務を実施した。 (2)業務の安全成績 B 計画とおり実施 事故発生件数 0 元に"選権・精催などの内限とその後の安全施に対する別意など (3)福祉政策に関する取組状況 B 計画とおり実施 時かし者の雇用の有無 () 人雇用 雇用していない(0) その他() (4)職員の研修状況 B 計画とおり実施 研修実施回数 II、環場内研修(1回)、専門研修(1回)、平門研修(1回)、平門研修(1回)、平門研修(1回)、平の他(回) (5)経費の効率的な取り組み B 計画とおり実施 光熱費については、前途な限り節約し、費用削減に努めた。 (6)利用者等の要望の把握及び対処 B 計画とおり実施 アンケートや接客により利用者の要望を把握し、速やかに対応した。 (7)利用者のトラブル未然防止と対処 B 計画とおり実施 関した対する不満が生しないとう親しみやすい環境を整備するとともに苦情等があった場合は対応策を講じた。 (3)地域との連携・他能設との連携等 B 計画とおり実施 協定書にある個人情報の取扱事項を遵守した。 (1)明度進の取り組み (1)緊急時対策 B 計画とおり実施 協定書にある個人情報の取扱事項を遵守した。 (1)別表時対策 B 計画とおり実施 初帯の変望を収集し、改善するなど継続して利用してもらえるよう努めた。 1 (1)別表時対策 B 計画とおり実施 利用者の要望を収集し、改善するなと継続して利用してもらえるよう努めた。 3 (1)2 自主事業の実施状況計画との相違点など) 6 計画との相違点など C 計画を下回る 計画との相違内容 事業に取り組む時期を造し、施設の日程確保が不調となったことから未実施。 0 2 計画と利用状況 A 100%以上 利用人数が増加した 10 10 10 10 10 10 10 10 10 10 10 10 10	. Attack	NI 75 - NA	所	管による評価						評価の	の内容・理由等					
(2) 業務の安全成績	1 管理		ate		_	-1	+ * = 1 = 1 - + 1 -	»- м+ 1 - 1 - 1 - 1 - 1 - 1 - 1 - 1 - 1 - 1 	4 75 4 CT 15 1 1				小計			
(3)福祉政策に関する取組状況		(1)業務の実績	漬		В	計画どおり実施	事業計画に基づ						-	3		
(4)職員の研修状況					В	計画どおり実施	事故発生件数	0 後の安	皇傷・軽傷などの内 全面に対する対応	策など				3		
10 10 10 10 10 10 10 10				兄)				
6)利用者等の要望の把握及び対処																
(7)利用者のトラブル未然防止と対処 B 計画とおり実施 職員に対する不満が生じないよう親しみやすい環境を整備するとともに苦情等があった場合は対応策を講じた。 (8)地域との連携等 B 計画とおり実施 市民グループや町内会と各種講座、イベントの共催を企画するなど地域に貢献した。 3 3 3 3 3 3 3 3 3																
(8) 地域との連携、他施設との連携等														-		
(9)個人情報の保護の処置 (10)緊急時対策 (11)利用促進の取り組み (12)自主事業の実施状況(計画との相違点など) (12)自主事業の実施状況(計画との相違点など) (13)取力 (14)取力 (15)取力 (15)取力 (16)取力 (16)取力 (16)取力 (16)取力 (17)取力 (17)取力 (18)取力																
(10)緊急時対策				連携等							を企画するなど地域に貢献した	•		=		
(11)利用促進の取り組み B 計画どおり実施 利用者の要望を収集し、改善するなど継続して利用してもらえるよう努めた。											*****	= +L + + + + + + + + + + + + + + + + +				
(12)自主事業の実施状況(計画との相違点など) C 計画を下回る 計画との相違内容 事業に取り組む時期を逸し、施設の日程確保が不調となったことから未実施。 0 2 施設利用者の増加 (1)施設の利用状況 A 100%以上 利用人数が増加した。 10 3 市民サービスの向上 (1)サービス向上のための方策 B 効果あり 具体的な効果の内容 常に清潔で整理された環境を保ち、施設の美化に努めた。 15 15 (1)収支 A 0.95以下 経費節減に努め、支出を必要最小限に抑えた。 15 下級価番号 トラスの事体に見した対する全体のお適す会体 施設の老朽化により、大規模修繕の必要はあるが、日常の施設整備、小規模な修繕により施設を維持し、スポーツ・地域コミュニティの活動の場として 会社 60												事故の未然防止に努めた。	-			
2 施設利用者の増加 (1)施設の利用状況 A 100%以上 利用人数が増加した。 10 3 市民サービスの向上 (1)サービス向上のための方策 B 効果あり 具体的な効果の内容 常に清潔で整理された環境を保ち、施設の美化に努めた。 10 4 収支 (1)収支 A 0.95以下 経費節減に努め、支出を必要最小限に抑えた。 15 トラスの事場に対する全体のお過去を集集 施設の老朽化により、大規模修繕の必要はあるが、日常の施設整備、小規模な修繕により施設を維持し、スポーツ・地域コミュニティの活動の場としての活動の場としての活動の場としての活動の場としての活動の場としての活動の場としての活動の場としての活動の場としての活動の場としての活動の場としての活動の場としての活動の場としての活動の場としての活動の場としての影響を表しています。				Loton Ft. In								-1 h > + +++	-			
(1)施設の利用状況 A 100%以上 利用人数が増加した。 10 3 市民サービスの向上 (1)サービス向上のための方策 B 効果あり 具体的な効果の内容 具体的な効果の内容 常に清潔で整理された環境を保ち、施設の美化に努めた。 10 4 収支 (1)収支 A 0.95以下 経費節減に努め、支出を必要最小限に抑えた。 15 評価番号 トラスの事場所容 日とかせる企業のお適す会体の 施設の老朽化により、大規模修繕の必要はあるが、日常の施設整備、小規模な修繕により施設を維持し、スポーツ・地域コミュニティの活動の場として の施設を備、小規模な修繕により施設を維持し、スポーツ・地域コミュニティの活動の場として の施設を維持し、スポーツ・地域コミュニティの活動の場として のた。 40 40	o +====)実施状況(計画と	との相違点など)	С	計画を下回る	計画との相違	 一 	こ取り組む時期	を選し、	施設の日程催保か不調となった	ことから木美施。	1.51			
3 市民サービスの向上	2 施設		H44:0			1000/ DL F	TI III #F T 5 TW T	ını +					小計			
(1)サービス向上のための方策 B 効果あり 具体的な効果の内容 常に清潔で整理された環境を保ち、施設の美化に努めた。 10 4 収支 (1)収支 A 0.95以下 経費節減に努め、支出を必要最小限に抑えた。 15 評価番号 トラスの事体に見しませる企業のお道士会策 施設の老朽化により、大規模修繕の必要はあるが、日常の施設整備、小規模な修繕により施設を維持し、スポーツ・地域コミュニティの活動の場として 会社 40	o #P				Α	100%以上	利用人剱が増加	山し/こ。					ds = 1			
4 収支 収支 小計 15 (1)収支 A 0.95以下 経費節減に努め、支出を必要最小限に抑えた。 15 評価番号 トラスの事体に見しませるよう後のお道す会体ではあるが、大規模修繕の必要はあるが、日常の施設整備、小規模な修繕により施設を維持し、スポーツ・地域コミュニティの活動の場として かまします。 たまれたのように対する企業のお道す会体ではあるが、日常の施設整備、小規模な修繕により施設を維持し、スポーツ・地域コミュニティの活動の場として かまします。 40 40	3 市氏			±	_	か用まり	目体的大型用点	の中窓 巻に2	主知で乾ェニャム	+_I=+÷+	たけた 体乳の羊ルロ奴以上		小計			
(1)収支 A 0.95以下 経費節減に努め、支出を必要最小限に抑えた。 15 評価番号 ★記の証価項目に対する企業のお消費を発生 施設の老朽化により、大規模修繕の必要はあるが、日常の施設整備、小規模な修繕により施設を維持し、スポーツ・地域コミュニティの活動の場として	4 II7±	(リッーピスト	リエのための方す	R	R	刈未めり	共体的な効果の	の内容を記し	月糸で発理され	ルに採児を	で休り、他改い夫化に分めた。		ıls ∓J			
トラスの歌展では、ハ規模な修繕により施設を維持し、スポーツ・地域コミュニティの活動の場として AS	4 収文	計 12,332 人件費 3,051 委託料 2,480 消耗品費 216 法定福利費 349 光熱水費 1,626 修繕費 756 燃料費 1,973 リース料 19 その他 387 計 10,857 「所管によ 管理業務の遵守 (1)業務の実績 (2)業務の安全成績 (3)福祉政策に関する取組状況 (4)職員の研修状況 (5)経費の効率的な取り組み (6)利用者等の要望の把握及び対処 (7)利用者のトラブル未然防止と対処 (8)地域との連携、他施設との連携等 (9)個人情報の保護の処置 (10)緊急時対策 (11)利用促進の取り組み (12)自主事業の実施状況(計画との相違施設利用者の増加 (1)施設の利用状況 市民サービスの向上 (1)サービス向上のための方策 収支			٨	0.0513175	終毒節減に致い	5 古出た心西	これ こうしょう	+-			小門			郭梅来只
	上記の言		る今後の指導す	計等	施設の	と 析化により、大規模修繕	! の必要はあるが、				より施設を維持し、スポーツ・地」	或コミュニティの活動の場として	스타			

<u>平成</u>	29年度指	定管理者	評価表	【事業	美実施型】								ï	総合評価	
施設名	川下コミュニテ	ィセンター		指定管 理者名	石狩市公務サービス(株)	指定期間	26 年度	~ 29	年度	指定の方法(1:2	公募、2:非公募)	2		D	
		(単位:千円)				•				(単位:千円)					
事	業収支	H29実績(B)	B/A (%)	/ 		5 F4-1°			指定管理料	利用料収入		施設利用	用者の状況		
	指定管理料	1.894	1,894	100.0	建呂記	計画と実績の相違	星只など			(又は管理委託料)	(又は使用料収入)		利用人数	利用日数	利用件数
	利用料収入		90.8		利用人数が減り	りしたため計画	画の収入を下	H21	1,701	219	H21	6,599	\ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \	\ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \	
	自主事業収入	0			回った。			H22	1,632	193	H22	3,925			
	The state of t		0						H23	1,632	135	H23	4,258		
									H24	1,632	60	H24	2,705		
収入					(収入)				H25	1,632	49	H25	2,601	335	114
					(42.人)				H26	1,885	124	H26	3,135	335	147
									H27	1,885	90	H27	2,767	336	124
									H28	1,755	63	H28	2,397	335	113
									H29	1,894	59	H29	1,950	335	137
		1,959	1,953	99.7								増減率	81.4		
	事業収支 H29計画(A) H29計画		648	100.0		その他は外注費	度(57千円)なる	どである。		施設修繕として、ふすま修繕(9	0千円)などを実施した。	,	エ (人)		
			316	98.8									T		
		39	27	69.2	(- 1 -)				そ			H21	0.02		
		2	2	100.0	(支出)				の他			H22	0.02		
+			428	99.3								H23	0.02		
支出			310	287.0								H24	0.02		
		203	176 0	86.7	支出実績/収入実績			経費節減に怒	か す H	┃ 出を最小限度に抑えた。		H25	0.02		
		112	115	101.8	又山夫棋/ 拟八夫棋	THE TALKS A	√7 ≠ 65 × 1−	作気切がに力	υλ <u>Χ</u> μ	1 C 1X11 11X1X1 C 121/1/1/1/10		H26 H27	0.02		
	ての他	113	113	101.6	(%)	利用者増加・利用者増加・利用を担付的						H28	0.02		
	光熱水費 431 修繕費 108 燃料費 203 リース料 0 その他 113		2.022	108.5	103.5		0-1/2 / 1/12-7					H29	0.02		
	п	,	,	100.0	100.5							1129		 -	
1 答理	業数の満立	門工	管による評価						評価の	の内容・理由等		47.≑T	評点		
1 官理		書		В	計画どおり実施	事業計画に基づ	うち 一角打して 巻	き致た宝体」た				小計	33		
				В	計画どおり実施	事故発生件数	0後の安	重傷・軽傷などの内 全面に対する対応					3		
			兄	В	計画どおり実施	障がい者の雇用				いない(0) その他()		3		
				В	計画どおり実施	研修実施回数	l			冬(回)、その他(回)			3		
			- ¢±1 bn	В	計画どおり実施	光熱費について							3		
				B	計画どおり実施					やかに対応した。	1 H A (14) + + + + + + + + + + + + + + + + + + +		3		
				В	計画どおり実施					を整備するとともに苦情等があった。			3		
)建携寺	В	計画どおり実施					を企画するなど地域に貢献した。	0		3		
				B B	計画どおり実施	協定書にある個名様フェースリ				等を実施。点検等を万全にし、事	5 サの土然吐止に奴めた		3		
				B	計画どおり実施計画どおり実施		• • • •			寺で美心。 点検寺でガェにし、 うしてもらえるよう努めた。	申取の未然防止に労めた。				
			レの知為占など)		計画を下回る					施設の日程確保が不調となった	ことから去宝施		0		
2 施設		关	との相连点なと)	U	計画を下凹る	可画との相達	7日 学末日	- 秋り加仏 時粉	7 JEC.	心故の口性唯体がい過ごなりに	ことがら不失心。	小計	0		
2 心改		日状況		С	90%未満	利用人数、件数	ともに減少し	<i>t-</i>				ופיני	0		
3 市民				0	00 /0/N/MI	コカルへ扱、正数		,_o				小計	10		
ענוו ט			E	В	効果あり	具体的な効果の	の内容 常に語	・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・	た環境を	<u></u> と保ち、施設の美化に努めた。		11.61	10		
4 収支		,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,			777/03 7	2511.113.00/3/40		CE-EC10	~~	- FIT 2 / WORK - 5 / 101-23 4/1-0		小計	5		
	計 1,959 人件費 648 委託料 320 消耗品費 39 法定福利費 2 光熱水費 431 修繕費 108 燃料費 203 リース料 0 その他 113 計 1,864			С	1を超える	経費節減に努め	たが、修繕者	身が嵩み. 収λ	が支出る	を上回った。		.3 101	5		評価番号
上記の記		る今後の指導方		施設の		の必要はあるが、				より施設を維持し、スポーツ・地場	或コミュニティの活動の場として	合計	48		47

平成	29年度指	旨定管理者	評価表	【事業	美実施型】								¥	8合評価	
施設名	柏木コミュニテ	ィセンター		指定管 理者名	石狩市公務サービス(株)	指定期間	26 年度	~ 29	年度	指定の方法(1:	公募、2:非公募)	2		С	
	J		(単位:千円)				J				(単位:千円)				
哥	事業収支	H29計画(A)	H29実績(B)	B/A (%)	海岸	江南に中纬のおき	⇒ 上 + > じ			指定管理料	利用料収入		施設利用	月者の状況	
	指定管理料	1,534	1,534	100.0	理呂 理呂	計画と実績の相違	産品は℃			(又は管理委託料)	(又は使用料収入)	Ī	利用人数	利用日数	利用件数
	事業収支 H29計画(A) H29実 指定管理料 利用料収入 自主事業収入 受取委託料 1,534 0 み 1,534 0 計 1,599 0 人件費 委託料 331 消耗品費 233 消耗品費 24熟水費 351 修繕費 119 燃料費 0 その他 2 以一ス料 60 152			121.5		計画以上の収力	へを確保するこ	ことができた。	H21	1,207	92	H21	3,795		
	自主事業収入	0	0						H22	1,367	170	H22	3,428		
	利用料収入 65 自主事業収入 0 受取委託料 0 計 1,599 人件費 518 委託料 233 消耗品費 70 法定福利費 2 光熱水費 351 出 修繕費 119 燃料費 81 リース料 0		0						H23	1,367	60	H23	2,480		
	本本の 1,526 1,52								H24	1,367	56	H24	2,090		\
収入	日本の表情 日本				(収入)				H25	1,367		H25	2,027	335	
	株式 日本 日本 日本 日本 日本 日本 日本 日				-				H26	1,534		H26	1,770	335	
	株式 日本 日本 日本 日本 日本 日本 日本 日				-				H27	1,534		H27	1,891	336	
	事業収支 H29計画(A) H29実				-				H28	1,420		H28	1,959	335	
	=1	4.500	1 010	1000					H29	1,534	/9	H29	1,292	335	6:
			1,613	100.9		その他は通信費	ま(37千円)か	ビである		施設修繕として、玄関横照明器	 目 取 恭 修 縒 25 千 円) か ど を 宝	増減率	66.0	_	
	事業収支 H29計画(A) H29実 指定管理料 1,534 利用料収入 65 自主事業収入 0 受取委託料 0 分 受取委託料 0		518 230	100.0	-	ての心は過過点	₹ (01 11), 0 20			施した。	7大松日 191623 1117366 6大	人	工 (人)		
	(単位 事業収支		11	98.7 15.7	-				7			H21	0.02		
		2	2	100.0	(支出)				その			H22	0.02		
		351	350	99.7					他			H23	0.02		
支出		1	68	57.1	-							H24	0.02		
	-	81	41	50.6								H25	0.02		
	リース料	0	0		支出実績/収入実績			経費節減に努	め、支出	出を最小限に抑えた。		H26	0.02		
	受取委託料		88	57.9	(0/)	利用者増加・	経費節減に					H27	0.02		
	消耗品費 70 法定福利費 2 光熱水費 351 修繕費 119 燃料費 81 リース料 0 その他 152 計 1,526				(%)	向けた具体的	な取り組み					H28	0.02		
	計	1,526	1,308	85.7	81.1							H29	0.02		
		所	管による評価						評価の	の内容・理由等			評点		
1 管理	業務の遵守											小計	33		
	(1)業務の実績	漬		В	計画どおり実施	事業計画に基づ	づき、適切に業	美務を実施した。)				3		
	(2)業務の安全	全成績		В	計画どおり実施	事故発生件数	0 <mark>死亡・重</mark> 後の安	i傷・軽傷などの内 全面に対する対応	訳とその 策など				3		
	(3)福祉政策(こ関する取組状況	兄	В	計画どおり実施	障がい者の雇用	の有無()人雇用 雇	雇用してに	いない(0) その他()		3		
	(4)職員の研修	修状況		В	計画どおり実施	研修実施回数	1 職場四	内研修(1回)、耳	専門研修	修(回)、その他(回)			3		
	(5)経費の効率	率的な取り組み		В	計画どおり実施	光熱費について	ては、可能な限	り節約し、費用	削減に	努めた。			3		
	(6)利用者等(の要望の把握及	び対処	В	計画どおり実施					やかに対応した。			3		
				В	計画どおり実施					を整備するとともに苦情等があ			3		
			連携等	В	計画どおり実施					を企画するなど地域に貢献した	0	-	3		
				В	計画どおり実施	協定書にある個			-			-	3		
				В	計画どおり実施					等を実施。点検等を万全にし、	事故の未然防止に努めた。		3		
				В	計画どおり実施					してもらえるよう努めた。	-1 1. S + ch#	-	3		
o +/==n		り実施状況(計画と	との相違点など)	С	計画を下回る	計画との相違	· 内谷 事業(こ取り組む時期	を選し、	施設の日程確保が不調となった	ことから木美他。	J. =1	0		
∠ 施設		114:12		0	00%丰港	利用人数、件数	フレキリー演出し	t-				小計	0		
3 本民				С	90%未満	们用人致、什么	(こでに減少し	1-0				小計	10		
کارا ک				В	効果あり	具体的な効果の	の内容 堂にき	吉潔で整理され	た環倍を	と保ち、施設の美化に努めた。		Tart	10		
4 収支	出 修繕費 119 燃料費 81 119 燃料費 81 11-2 152			٥	~1 本のフ	えいているが木り	W. 1.D. W. 1.C.V.	カルス・正社でれ	,_+x+50°	ニハン、心以シストローカリル。		小計	15		
	リース料 0 その他 152			Α	0.95以下	経費節減に努め	り、最小限のす	支出に抑えた。				-17-61	15		評価番号
上記の記		る今後の指導方		施設の		の必要はあるが、			修繕に	より施設を維持し、スポーツ・地	域コミュニティの活動の場として	合計	58		48

平成	29年度指	定管理者	評価表		美実施型】								1	総合評価	
施設名	望来コミュニテ	ィセンター		指定管 理者名	㈱ラルグ	指定期間	28 年度	~ 29	年度	指定の方法(1:2	公募、2:非公募)	1		С	
			(単位:千円)								(単位:千円)				
事	事業収支	H29計画(A)	H29実績(B)	B/A (%)	\ = 214.		± ++.1°			指定管理料	利用料収入		施設利用	用者の状況	
	指定管理料	8.000	8,000	100.0	. 理呂i	計画と実績の相違	星 点 な と			(又は管理委託料)	(又は使用料収入)		利用人数	利用日数	利用件数
	利用料収入	200	191	95.5		ほぼ計画どおり	の利用料収力	人を確保した。	H21	9,824	428	H21	19,440	/	\ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \
	自主事業収入	0	0						H22	7,423	349	H22	14,489		
	その他	0	0						H23	7,947	212	H23	12,173		
									H24	7,947	291	H24	13,853		
収入					(収入)				H25	7,947	247	H25	14,598	335	408
					(42.7)				H26	8,489	265	H26	14,912	335	404
									H27	8,538	233	H27	17,901	336	440
									H28	8,000	252	H28	16,353	335	399
									H29	8,000	191		15,805	335	349
	計	8,200	8,191	99.9		65 TO # 1 1 65 4- 6	*********	7		145 = 0 kb k* 1 1 kb k* / 0 = 0 = -		増減率	96.6	_	
	人件費	4,500	4,386	97.5		管理費は衛生管	営埋費等である	ం		施設修繕として、庇修繕(356千	・円)などを実施した。	人	エ (人)		
	消耗品費	160	153	95.6											
	委託料	1,400	1,206 371	86.1	(+111)				そ			H21	0.02		
	燃料費 420 水道光熱費 1,400			88.3	(支出)				の他			H22	0.02		
+	水道光熱費 1,400			109.4								H23	0.02		
文出	E出 修繕費 通信費 290			27.5								H24	0.02		
	E出 修繕費 40			113.1	士山中结/加了中结			経費節減に数	₩ \$ H	<u> </u> ∃を最小限度に留めた。		H25	0.02		
	雑費	90	31	100.0 34.4	支出実績/収入実績	THE TANKS A	4 ∇ # // / / / / / / / / /	作気切がた力	107. XI	12.001100001000100		H26	0.02 0.02		
	世 管理費	200	167	83.5	(%)	利用者増加・利用者増加・利用者増加・利用者増加・利用者増加・利用者増加・利用者増加・利用者						H28	0.02		
	官埋員 計	8.506	8,190	96.3	100.0	_) 0px) 11 <u>1</u> -7					H29	0.02		
	н	,	·	00.0	100.0	<u> </u>						1123			
1 管理	業務の遵守	PITT	言による評価						評価の	の内容・理由等		小計	評点 36		
. 6-1		青		В	計画どおり実施	事業計画に基づ	づき、適切に業	終を実施した	0			'3 ні	3		
				В	計画どおり実施	事故発生件数	。 死亡·重	値傷・軽傷などの内 全面に対する対応	訳とその				3		
	(3)福祉政策(に関する取組状況	 兄	В	計画どおり実施	障がい者の雇用				いない(O) その他()	_	3		
	(4)職員の研修	多状況		В	計画どおり実施	研修実施回数	1 職場内	内研修(1回)、	専門研修	修(回)、その他(回)			3		
	(5)経費の効率	率的な取り組み		В	計画どおり実施	光熱費について	は、可能な限	り節約し、費用	削減に	努めた。			3		
	(6)利用者等の	の要望の把握及で	び対処	В	計画どおり実施	アンケートや接続	客により利用	者の要望を把持	屋し、速っ	やかに対応した。			3		
	(7)利用者のト	ラブル未然防止	と対処	В	計画どおり実施	職員に対する不	「満が生じない	いよう親しみやす	ナい環境	を整備するとともに苦情等があ	った場合は対応策を講じた。		3		
	(8)地域との通	護携、他施設との	連携等	В	計画どおり実施	市民グループや	や町内会と各種	重講座、イベン	トの共催	を企画するなど地域に貢献した	0		3		
	(9)個人情報(の保護の処置		В	計画どおり実施	協定書にある個	国人情報の取扱	汲事項を遵守し	た。				3		
	(10)緊急時対	策		В	計画どおり実施	各種マニュアル	、フローチャー	-トを作成し、過	難訓練	等を実施。点検等を万全にし、暮	事故の未然防止に努めた。		3		
	(11)利用促進	の取り組み		В	計画どおり実施	利用者の要望を	を収集し、改善	するなど継続	して利用	してもらえるよう努めた。			3		
	(11)利用促進の取り組み (12)自主事業の実施状況(計画との相違点が			В	計画どおり実施	計画との相違	内容						3		
2 施設	利用者の増加											小計	5		
	(1)施設の利用状況			В	90%以上100%未満	利用人数、利用	件数ともに減	少した。					5		
3 市民	市民サービスの向上											小計	10		
]上のための方第	÷	В	効果あり	具体的な効果の	の内容 常に清	青潔で整理され	た環境を	と保ち、施設の美化に努めた。			10		
4 収支												小計	10		
	所管に。 管理業務の遵守 (1)業務の実績 (2)業務の安全成績 (3)福祉政策に関する取組状況 (4)職員の研修状況 (5)経費の効率的な取り組み (6)利用者等の要望の把握及び対処 (7)利用者のトラブル未然防止と対処 (8)地域との連携、他施設との連携 (9)個人情報の保護の処置 (10)緊急時対策 (11)利用促進の取り組み (12)自主事業の実施状況(計画との相 施設利用者の増加 (1)施設の利用状況 市民サービスの向上 (1)サービスの向上				0.95を超えて1以下					抑制によるものである。			10		評価番号
上記の記	平価項目に対す	る今後の指導方	i 針等		と朽化により、雨漏りが生し 活動の場としての適切な質				の施設書	を備、小規模な修繕により施設を	維持し、スポーツ・地域コミュ	合計	61		49

平成	29年度指	定管理者			美実施型】								â	8合評価	
施設名	望来コミュニテ	ィセンターパーク	ブゴルフ場	指定管 理者名	(株)ラルグ	指定期間	28 年度	~ 29	年度	指定の方法(1:	公募、2:非公募)	1		С	
	•		(単位:千円)				•				(単位:千円)				
事	事業収支	H29計画(A)	H29実績(B)	B/A (%)	, a		± + + - 1°			指定管理料	利用料収入		施設利用	君の状況	
	指定管理料	4,150	4,150	100.0	. 埋沒	計画と実績の相談	星 点 な と			(又は管理委託料)	(又は使用料収入)	Ī	利用人数	利用日数	利用件数
	利用料収入	4,300	4,261	99.1		利用料収入が調			H21		17,612	H21	31,676	/	\
	自主事業収入	600	892	148.7		事業による収入でみると計画以			H22		15,225	H22	27,775		
	受取委託料	30	70	233.3		てかると計画が	工以权人还示	1/-0	H23		14,089	H23	26,529		
									H24		11,867	H24	22,502)
収入					(11773)				H25		8,828	H25	17,390	210	
					(収入)				H26	4,000	7,207	H26	15,239	198	
									H27	4,000	5,551	H27	11,522	197	
									H28	4,010	4,380	H28	9,281	181	
									H29	4,150	4,261	H29	9,514	193	
	計	9,080	9,373	103.2								増減率	102.5		
	人件費	6,000	5,796	96.6		管理費には衛生						,	エ (人)		
	消耗品費 160 委託料 990 燃料費 300 水道光熱費 550		229	143.1	-	かかる人件費(_ ()()		
	燃料費 300 水道光熱費 550		717	72.4					そ			H21	0.02		
	燃料費 300 水道光熱費 550 b 修繕費 150		147	49.0					の他			H22	0.02		
	燃料費 300 水道光熱費 550 6 修繕費 150 通信費 70		640	116.4					112			H23	0.02		
支出	燃料費 300 水道光熱費 550 修繕費 150		0	0.0								H24	0.02		
	燃料費 300 水道光熱費 550 修繕費 150 通信費 70 リース料 120 雑費 150		58	82.9				分立 じわけま	V + + - W		`校维. 乾进士仁! 、 奴弗饰试	H25	0.02		
	6 修繕費 150 通信費 70 リース料 120		115	95.8	支出実績/収入実績			化木とのり附んに努めた。	八をにめ) (小を唯体。 円配は限り収員が	・修繕・登禰を打い、程負即減	H26	0.02		
	通信費 70 リース料 120 雑費 150		395 1,276	263.3	(%)	利用者増加・向けた具体的						H27	0.02		
	雑費 150 管理費 1,000			127.6	100	_	プタイズン小丘のア					H28	0.02		
	計	9,490	9,373	98.8	100	U						H29	0.02		
	alle mite a sale. I	所	管による評価						評価の	の内容・理由等			評点		
1 管理	業務の遵守			I		- w - ı	* L. 3-1-1-1 MI	· · ·				小計	38		
	(1)業務の実績	漬		В	計画どおり実施	事業計画に基づ				<u> </u>		-	3		
	(2)業務の安全			В	計画どおり実施	事故発生件数		重傷・軽傷などの内 全面に対する対応	策など				3		
		に関する取組状況	兄	В	計画どおり実施	障がい者の雇用				いない(0) その他()		3		
	(4)職員の研修			В	計画どおり実施	研修実施回数				多(回)、その他(回)			3		
		率的な取り組み		В	計画どおり実施	光熱費について							3		
		の要望の把握及		В	計画どおり実施					やかに対応した。		4	3		
		ラブル未然防止		В	計画どおり実施					を整備するとともに苦情等があ		4	3		
		直携、他施設との	建携等	В	計画どおり実施					を企画するなど地域に貢献した	0		3		
	(9)個人情報(В	計画どおり実施	協定書にある個			-	******	= ++ + ht n+ 1	-	3		
	(10)緊急時対			В	計画どおり実施					等を実施。点検等を万全にし、	事故の未然防止に努めた。	-	3		
	(11)利用促進		1 0 10 to 1 to 1 to 1	В	計画どおり実施					してもらえるよう努めた。		-	3		
o ++===)実施状況(計画と	との相違点など)	Α	計画を上回って実施	計画との相違	内容 ハスス	と 辿争業を展開	し、計画	iを上回る収入を得た。		1.51	5		
∠ 施設	利用者の増加	##:D			1000/12 6	刊田 1 ※4 七公元	nn					小計	10		
2 古日				Α	100%以上	利用人数が増加	川し/こ。					45=1	10		
3 市氏	(1)施設の利用状況 5民サービスの向上 (1)サービス向上のための方策		<u> </u>	_	か田まり	目体的大热电	D 由家 up t-	t = 2.1- L11 友 年	+40	日本がバフッコマ 生について出土!	利用者からけが記されませ	小計	10		
4 収支		エのための方す	R	В	効果あり	共下的な別末の	ル内台 HPや7	アノンにより合理	八云口전	呈及びバスツア一等について掲載し	、 利用 目 かりは 対 計 じめつ に。	小計	10 10		
4 収文	(1)収支			В	0.95を超えて1以下	利田 人粉 (土地)	また±ののIII こ	λ が減小した !	尽费饰 。	域に努め、支出を必要最小限に	切った	小計	10		評価番号
F≣ Ø≣	!	る今後の指導方		施設の	老朽化により、大規模修繕	の必要はあるが、				ぬに劣め、文田を必安販小阪に より施設を維持し、スポーツ・地:		合計	68		<u>評価番写</u> 50
エーロンフロ	一川場口1~209	のフタの担等力	単 寸	の適切が	ご 管理運営に努めるよう指	道する							UO		90

平成	29年度指	定管理者	評価表	【事業	美実施型】								- 1	総合評価	
施設名	石狩市リサイク	ルプラザ			公益社団法人 石狩市シ ルバー人材センター	指定期間	26 年度	~	29 年度	指定の方法(1:	公募、2:非公募)	2		С	
			(単位:千円)	在日旬	7071 X141 ED 7		Į.				(単位:千円)				
甲	事業収支	H29計画(A)	H29実績(B)	B/A (%)	運営	計画と実績の相違	韋点など			指定管理料 (又は管理委託料)	利用料収入 (又は使用料収入)		施設利用	用者の状況	
	指定管理料	59,838	59,838	100.0						(又は官理安武科)	(又は使用科収入)		利用人数	利用日数	利用件数
	自主事業収入	400	373	93.3		自主事業収入は概ね計画どおり			1121			H21			\setminus
					-	自主事業収入(373,166円) <i>(</i> 7	内訳	H22			H22			
					-	木工講座 包丁とぎ講座	: 59,40 : 18,00		H23			H23			
収入					-	手芸講座	: 27,00	0円	H25			H25			\longrightarrow
-1470					(収入)	リサイクル品販 古着・古布等	売 : 133,54 : 135,22		H26	58,642	0	H26	905	249	1,656
					-		,		H27	58,577		H27	1,887	251	1,636
									H28	58,642	0	H28	1,882	248	1,536
									H29	59,838	0	H29	1,920	247	1,649
	計	60,238	60,211	100.0								増減率	102.0		
	人件費	33,910	33,550	98.9		光熱水費の電気 増による電気代						J	工 (人)		
	消耗品費	1,416	1,409	99.5		辺機器の更新に	こ係るリース米	4の増、租税4	2				= 1.7 47		
	委託費	2,862	2,797	97.7	(本山)	課の収入増によりましたが、修経						H21			
	燃料費 光熱水費	1,140 2.333	1,136 2,428	99.6	(支出)	減により、384万			がしの他			H22			
	修繕費	6,392	6,179	96.7								H24			
	保険料	114	107	93.9								H25			
支出	通信費運搬費	160	151	94.4	支出実績/収入実績					た講座等の開設、市民の自主的	り活動に対する支援と連携を	H26			
	賃借料	2,290	2,335	102.0				行った。	計画的な	支出による経費節減を行った。		H27			
	原材料費	40	0	0.0								H28			
	手数料	147	66	44.9	(%)	利用者増加・						H29			
	会議費	20		75.0	(70)	向けた具体的	な取り組み					H30			
	租税公課	1,500		108.1	-							H31			
	本部経費	7,914	4,605	58.2								H32			
	計	60,238	56,399	93.6	93.7							H33			
		所'	管による評価						評価	の内容・理由等			評点		
1 管理	業務の遵守	+			51 10 L 1 16		- 44 - 3 4 344 1 -					小計	33		
	(1)業務の実績			В	計画どおり実施	事業実施計画は	灰亡.	重復・軽復かどの	内部レその				3		
	(2)業務の安全			В	計画どおり実施	事故発生件数	0後の安	全面に対する対	応策など				3		
		に関する取組状況	元	В	計画どおり実施	障がい者の雇用			雇用してし)		3		
	(4)職員の研修			С	計画を下回る	研修実施回数])、専門研	「修(回)、その他(回)			0		
		率的な取り組み 2.再切の押提及2	r ¢ ±+ bn	B B	計画どおり実施	管理経費につい				かがはがたわれた			3		
		の要望の把握及で ・ラブル未然防止		В	計画どおり実施計画どおり実施	アンケート寺に。 利用者等に細心				な対応が行われた。 時止に怒めた			3		
		護携、他施設との		В	計画どおり実施		用、再生利用	、ごみの減量化	上のついて	の意識啓発を図り、資源循環型	社会の形成に努めるため、市		3		
	(9)個人情報の	の保護の処置		В	計画どおり実施					報保護法等を遵守し取扱いに注	注意した。		3		
	(10)緊急時対	 策		В	計画どおり実施	事件、事故発生	時の緊急連	絡先の掲示と	体制を整備	帯している。			3		
	(11)利用促進(の取り組み		В	計画どおり実施	利用者への声が	いけを行い、二	ニーズを把握し	実施した)			3		
	(12)自主事業の	の実施状況(計画	との相違点など)	В	計画どおり実施	計画との相違	内容市民	向けの講座や	リサイクル	,品販売は概ね計画どおり行われ	た。		3		
2 施設	施設利用者の増加											小計	10		
	(1)施設の利用			Α	100%以上	当年度の利用も にPR活動を行	大況は目標よ う。	り下回ったが、	、前年度 <i>の</i>	実績よりも利用人数・利用件数:	共に増加した。次年度も積極的		10		
3 市民	サービスの向上											小計	10		
	(1)サービス向]上のための方策	ŧ	В	効果あり	具体的な効果の	の内容利用	者のニーズを	踏まえた調		こ対する支援と連携を行った。		10		
4 収支												小計	15		
	(1)収支			Α	0.95以下	人件費·修繕費	·本部経費等	の節約により	、概ね計画	回どおりとなった。			15		評価番号
上記の記	評価項目に対す	る今後の指導方	針等	計画のス	大準どおり実施されたが、利	川用者の増加及び	市民サービス	ス向上のため、	、更なる自	主事業の実施を求める。		合計	68		51

総合評価

平成29年度指定管理者評価表 【事業実施型】 こども未来館・花川南児童館 特定非営利活動法人 こども・コ 指定期間 26 年度 ~ 29 年度 指定の方法(1:公募、2:非公募) 2 C おおぞら児童館・花川北児童館 ムステーション・いしかり (単位:千円) (単位:千円) 事業収支 施設利用者の状況 H29計画(A) H29実績(B) 指定管理料 利用料収入 (%) 運営計画と実績の相違点など (又は管理委託料) (又は使用料収入) 100.0 利用人数 利用日数 利用件数 指定管理料 48,317 48,31 -使用料収入」は、児童館内にある各クラブ 使用料収入 H21 H21 及び地域子育て支援拠点施設の使用料。 自主事業収入 50 H22 H22 179 358. H29より市の施設を使用しているとの理由か 50 123 246.0 0 H23 51,473 その他 ら市からの使用料支払いはなくなったため0 H23 30.177 30,177 0 H24 51,327 「自主事業収入」は、各行事の参加費。「そ 0 H25 収入 H25 30,177 53.319 347 の他」は、自動販売機の施設使用料、IP (収入) カード再発行手数料など。 H26 1.778 H26 84.815 1214 43,259 H27 43,399 1,778 H27 84.646 1229 1,778 H28 H28 43,399 92,966 1224 H29 48,317 H29 91.938 1219 増減率 計 48,417 48,619 100.4 98.9 節水・節電により光熱水費と燃料費は抑制 人件費 27.764 85.4 23.704 人 エ (人) することができた。しかし、教材費や草刈り 消耗品費 938 2.928 312.2 等の業務委託費、児童指導員の資格(児童 光熱水費 6,092 6,331 103.9 H21 厚生員)取得のための経費で予算より多く なっている。(「その他」は、報償費、旅費、 燃料費 2,084 1,318 63.2 (支出) 122 教材費、図書費、衛生費、役務費、業務委 他 修繕料 486 H23 1,726 355. 1.00 託費、研修費、会議費、賃借料、事務手数 その他 11,053 11,822 107.0 H24 1.00 支出 料(事務経費)」) 125 1.00 ・日々の節電等の心がけにより、光熱水費と燃料費の削減をすることができた。 支出実績/収入実績 126 1.00 ・利用者への声かけや見守りを日常的に行い、利用者ニーズの把握しそれに沿った 127 1.00 利用者増加・経費節減に (%) 事業を計画、実施し利用者の増加に努めた 向けた具体的な取り組み H28 1.00 計 48,417 47,829 98.8 98.4 H29 1.00 所管による評価 評価の内容・理由等 管理業務の遵守 小計 42 (1)業務の実績 В 計画どおり実施 事業計画に基づき適正に事業を実施した 3 0 死亡·重傷·軽傷などの内訳とその 後の安全面に対する対応策など (2)業務の安全成績 計画どおり実施 事故発生件数 3 В (3)福祉政策に関する取組状況 計画どおり実施 <mark>障がい者の雇用の有無</mark>()人雇用 雇用していない(○) その他(В 3 (4)職員の研修状況 Α 計画を上回って実施 研修実施回数 24 職場内研修(12回)、専門研修(専門研修は施設外研修で12回実施) 5 (5)経費の効率的な取り組み В 計画どおり実施 光熱水費や燃料費を日々の心がけにより削減に努めた 3 ホームページの更新や月1回発行しているニュースなどで利用促進に努め、利用者からの要望は指導員間で情報共有し検討した (6)利用者等の要望の把握及び対処 Α 計画を上回って実施 5 (7)利用者のトラブル未然防止と対処 計画どおり実施 苦情処理簿を設置し、その都度ケース会議を開催し指導員間での情報共有を図った 3 (8)地域との連携、他施設との連携等 近隣の大学や地域の方々にボランティアを募り数名が活動した В 計画どおり実施 3 (9)個人情報の保護の処置 協定書に記載されている個人情報の保護の内容に基づき適正に実施した В 計画どおり実施 3 職員配置を常に確認し、事故対策マニュアルの作成と消防訓練などを実施した (10)緊急時対策 В 計画どおり実施 3 (11)利用促進の取り組み 文化活動や、地域との連携事業を積極的に行い、PRを工夫することで利用促進に努めた В 計画どおり実施 3 計画との相違内容 「おもいっきりASOBI」「あいぽーとワークス」 (12) 自主事業の実施状況(計画との相違点など) Α 計画を上回って実施 5 2 施設利用者の増加 小計 5 (1)施設の利用状況 В 90%以上100%未満 事業計画における目標以上の利用者があった 5 3 市民サービスの向上 小計 10 (1)サービス向上のための方策 効果あり 具体的な効果の内容
利用者のニーズを生かした事業を実施した 10 В 10 4 収支 小計 (1) 収支 В 0.95を超えて1以下 単年度収支は黒字となった。 10 評価番号 上記の評価項目に対する今後の指導方針等 概ね水準どおり実施されているが、地域住民や他施設との更なる連携と保護者等の意見や要望を把握する仕組みづくりが必要である 合計 67 52

総合評価

平成	29年度指	定管理者	評価表	【事業	美実施型 】								á	総合評価	
施設名		センター(花川北 花川北憩の家を		指定管 理者名	社会福祉法人石狩市社 会福祉協議会	指定期間	29 年度	~ 32	年度	指定の方法(1:	公募、2:非公募)	2		С	
	•		(単位:千円)								(単位:千円)				
事	業収支	H29計画(A)	H29実績(B)	B/A (%)	·军兴-	1両1.中体の47%	₽ ± +> (°			指定管理料	利用料収入		施設利用	用者の状況	
	指定管理料	57,356	57,356	100.0	. 理呂記	十画と実績の相遠	€はなる			(又は管理委託料)	(又は使用料収入)		利用人数	利用日数	利用件数
	利用料金収入	3,813	3,304	86.7		利用者数が各施			H21	51,799	4,020	H21	107,733		
	介護報酬等	47,255	39,586	83.8		め、利用料金収 万円減となったI			H22	48,909	6,580	H22	112,258		
	利用者負担金等	9,055	8,398	92.7		込みより下回った			H23	48,909	6,530	H23	111,587		
	繰入金	4,800	3,450	71.9		766万円の減とな	なった。		H24	48,909	6,484	H24	115,688	, \	
収入	その他収入	258	206		(収入)				H25	52,567	3,568	H25	119,099	335	3,13
					(42,7)				H26	54,693	3,478	H26	122,138	335	3,225
									H27	54,693	3,696	H27	123,071	336	3,31
									H28	54,693	3,515	H28	121,940	336	3,56
									H29	57,356	3,304	H29	122,345	336	3,420
	計	122,537	112,300	91.6								増減率	100.3		
	人件費	45,596	40,820	89.5		人件費の減につ を募集したが、F						٨	エ (人)	l	
	事務費	5,116	3,886	76.0		円の減額となった							± ()()	l	
	事業費	8,995	8,801	97.8		努め、予算対比	で6,674千円	の支出減と	そ			H21	0.10	l	
	管理費	866	721	83.3	(支出)	なった。			の他			H22	0.10	l	
	委託費	27,828	27,828	100.0	-	憩いの場として			16			H23	0.10	l	
支出	光熱水費	26,400	25,569	96.9	-							H24	0.10	l	
	修繕費	750	646	86.1					2 屈二	 催し(市内保育園作品展やもちつ	コキナムかじ)ナにい、主日の	H25	0.10	l	
	その他	299	147	49.2	支出実績/収入実績					惟し、巾内休月園15品展でもら、 利用していただくよう図った。	20人芸など)を行い、印氏の	H26	0.10	l	
	繰出金	9,647	5,625	58.3	(%)					J経費節減が図られた。	H27	0.10	l		
	計	125.497	114.043	90.9	101.0	间(7)是种的	イス・スペン 小口 () ト					H28 H29	0.10 0.10	l	
	ŘΙ	,	,	90.9	101.6									i u	
		所	管による評価						評価の	の内容・理由等			評点	l	
1 管理	業務の遵守						N 1 A-1					小計	36	l	
	(1)業務の実績	責		В	計画どおり実施	事業計画に基づ				火机四支针壳厂上工长在柳丛	0.14		3	l	
	(2)業務の安全			В	計画どおり実施	事故発生件数	後の安	全面に対する対応	策など	※利用者持病による救急搬送 デイ看護師による応急処置なる			3	l	
		に関する取組状況	兄	В	計画どおり実施	障がい者の雇用の				いない(0) その他()		3	l	
	(4)職員の研修			В	計画どおり実施	研修実施回数				研修(回)、その他(回)			3	l	
		率的な取り組み	-0116	В	計画どおり実施	節電、節水等の				dan 11			3	l	
		の要望の把握及		В	計画どおり実施	利用者からの要							3	l	
		・ラブル未然防止		В	計画どおり実施					迅速かつ誠意をもって行うよう多			3	l	
		連携、他施設との	連携等	В	計画どおり実施					同行事(運動会)を行うなど連携	を図っている。	-	3	l	
	(9)個人情報(В	計画どおり実施	協定書にある個							3	l	
	(10) 緊急時対策 B 計画どおり実施									の確認を行っている。		-	3	l	
	(11)利用促進の取り組み B 計画どおり実施							用者ニースに対	応したり	取り組みを実施している。			3	l	
- ++=n	(12) 自主事業の実施状況(計画との相違点など) B 計画どおり実施 施設利用者の増加					計画との相違に	内容					小計	3	l	
2 施設													10	i	
0 +5	(1)施設の利用状況 A 100%以上 前年度より 3 市民サービスの向上 -					前年度より利用	有剱か増加し	した。				.1. =1	10	i	
3 市民						. 14 m at 12 to m	\ T== 1*	~~/111- A. 4814		小計	10	i			
4 1177	(1)サービス向上のための方策 B 効果あり 具体的な効果の内容 各施設利用者が利用					利用者か利用しや	9い塚境	つくりに心かけて対応した。		ds = I	10	İ			
4 収文	4 収支				1 t. ±n = Z	今は奴弗の判定	むータントナームミ	○ 本	の目に	ユ が ち 主 かっ た		小計	5	l	= 17.17.17.17
	(1)収支				1を超える	全体経費の削減に努めたが、介護報酬収入の見込みがあま							5	l	評価番号
上記の記	平価項目に対す	る今後の指導方	5針等	概ね計画	画の水準どおり実施されてる	おり、さらなる利用	月者数の増加]及びサービス 0)質の向]上を求めていく。		合計	61	1	53

平成	29年度指	定管理者	評価表	【事第	美実施型 】								i	総合評価	
施設名	花川南老人デ	イサービスセンタ	!—	指定管 理者名	社会福祉法人石狩市社 会福祉協議会	指定期間	29 年度	~ 3	2 年度	指定の方法(1:	公募、2:非公募)	2		С	
			(単位:千円)		女 田 正 励 哦 女						(単位:千円)				
事	業収支	H29計画(A)	H29実績(B)	B/A (%)	V= 244.	i E i chide o trid	s ⊢4~1°			指定管理料	利用料収入		施設利用	用者の状況	
	指定管理料	4,818	4,818			計画と実績の相違	星点など			(又は管理委託料)	(又は使用料収入)		利用人数	利用日数	利用件数
	介護報酬等	53,968	53,631	99.4		介護報酬等で当			H21	0	0	H21	5,830	<u> </u>	<u> </u>
	利用者負担金等	10,005	10,332	103.3		め、当初計画よ た。	りも約287万F	円の減となっ	H22	0	0	H22	6,385		
	自立支援費収入	3,216	2,552	79.4		/_0			H23	0	0	H23	6,560		
	繰入金	684	0	0.0					H24	0	0	H24	6,695		
収入	その他収入	1,648	133	8.1	(収入)				H25	0	0	H25	6,679	245	
					(-1274)				H26	0		1120	6,580	244	
					=				H27	0		H27	7,141	249	
					-				H28	0		H28	7,153	257	
	=1	74.000	71 400	00.1					H29	4,818	0	H29	7,416	247	
	計 人件費	74,339 47,968	71,466 47,767	96.1 99.6		事務費などの経	- 専削減により	」 全体として				増減率	103.7		
	事務費	2.759	2.535	91.9	-	予算対比約193						人	工 (人)		
	事業費	9,470	9,057	95.6					7			H21	0.10		
	管理費	3,000	2,963	98.8					その			H22	0.10		
	委託費	5,672	5,671	100.0					他			H23	0.10		
支出	光熱水費	4,992	4,944	99.0								H24	0.10		
	修繕費	500	466	93.2								H25	0.10		
	その他	318	29	9.1	支出実績/収入実績			節電や消耗品	品費等の	節約により経費節減が図られた	•	H26	0.10		
	繰出金	684	0	0.0	(%)	利用者増加・約						H27	0.10		
						向けた具体的	な取り組み					H28	0.10		
	計	75,363	73,432	97.4	102.8	8						H29	0.10		
		所	音による評価			評価の内容・理由等							評点		
1 管理	業務の遵守											小計	36		
	(1)業務の実績	責		В	計画どおり実施	事業計画に基づ							3		
	(2)業務の安全	è 成績		В	計画どおり実施	事故発生件数	0 後の安	宣傷・軽傷などの内 全面に対する対応	引訳とその 記策など				3		
	(3)福祉政策に	に関する取組状況	兄	В	計画どおり実施	障がい者の雇用の	の有無()人雇用	雇用してし	いない(0) その他()		3		
	(4)職員の研修	多状況		В	計画どおり実施	研修実施回数	23 職場区	内研修(12回).	、外部研(修(11回)、その他(回)			3		
		を的な取り組み アイス・アイス・アイス・アイス・アイス・アイス・アイス・アイス・アイス・アイス・		В	計画どおり実施	節電、節水等の							3		
		の要望の把握及び		В	計画どおり実施					及い上げ、適時の内部検討によ			3		
		ラブル未然防止		В	計画どおり実施					迅速かつ誠意をもって行うよう			3		
		連携、他施設との	埋携寺	В	計画どおり実施					司行事(運動会)を行うなど連携	を凶つている。		3		
	(9)個人情報(B B	計画どおり実施計画どおり実施	協定書にある個				の変表を行っている			3		
	(10) 索忌時刻	計画どおり実施					の確認を行っている。 ∇り組みを実施している。			3					
)実施状況(計画と	トの相違占など)	B B	計画どおり実施	計画との相違		カセー へに	*i /i いし/こ	メット 一人			3		
2 施設	施設利用者の増加						776					小計	10		
_ //6/100	(1)施設の利用状況 A 100%以上					前年度より利用	者数が増加し	」た。				. HI	10		
3 市民	市民サービスの向上											小計	10		
	(1)サービス向上のための方策 B 効果あり					目体的か効果の内穴 利田老の河立成配当 心角機能の維持 寄始の真体的 結婚的負担駆ばたじ井_ビュ程州の壁の白 Li 奴 ***						10			
4 115 -						具体的な効果の内容 利用者の孤立感解消、心身機能の維持、家族の身体的・精神的負担軽減などサービス提供の質の向上に努めた。					こ、これにハッスツ門エに方切た。	ds = 1			
4 収支					1 た ‡ カラ ス						小計	5		シャ マロ	
	(1)収支			C	1を超える	全体経費の削減に努めたが、自立支援費収入の見込みがあまかった。					5		評価番号		
上記の記	平価項目に対す	る今後の指導方	計等	概ね計画	画の水準どおり実施されて	おり、さらなるサー	-ビス提供に	対する質の向.	上を求めて	ていく。		合計	61		54

平成	29年度指	定管理者	評価表	【事簿	美実施型 】								á	総合評価	
施設名	石狩市民プー	ıL		指定管 理者名	石狩市公務サービス 株式会社	指定期間	26 年度	~ 29	年度	指定の方法	(2:非公募)	2		С	
			(単位:千円)								(単位:千円)				
事	業収支	H29計画(A)	H29実績(B)	B/A (%)	(字类)	上面に中结のねり	会上 ナンビ			指定管理料	利用料収入		施設利用	用者の状況	
	指定管理料	20,600	20,600	100.0		十画と実績の相違	星 点など			(又は管理委託料)	(又は使用料収入)		利用人数	利用日数	利用件数
	利用料金収入	5,103	4,506	88.3					H21	10,783	35,966	H21	49,076		\ \ \
	使用料収入	1,463	1,212	82.8		利用人数の増り増額となった。		人額が計画よ	H22	17,422	27,262	H22	42,349		
	自主事業収入	43,385	45,712	105.4		プロ研じなりた。	0		H23	11,976	38,751	H23	49,220		
									H24	11,976	42,462	H24	55,290	, \	
収入					(11773)				H25	12,076	42,298	H25	53,275	347	52
					(収入)				H26	20,500	44,000	H26	54,126	347	43
									H27	19,074	42,029	H27	56,835	348	478
									H28	19,074	46,123	H28	61,372	348	604
									H29	20,600	51,430	H29	62,645	347	45
	計	70,551	72,030	102.1								増減率	102.1		
	人件費	41,634	41,970	100.8		光熱水費など	の奴弗の判束	むにつしかた		その他経費(支払委託料、賃	,	エ (人)	l		
	消耗品費	1,728	1,636	94.7		が、全体として8				耗品、租税公課、旅費交通費、		^	- ()()	l	
	光熱水費	16,416	16,346	99.6					そ	理費、広告宣伝費、接待交際等	書、支払手数料、負担金、印刷	H21	0.05 0.05	l	
	燃料費	659	672	102.0					の他	製本費、雑費、商品原価)の節 増となった。	費、商品原価)の節減に努めたが、1,023千円0			l	
	修繕料	648	332	51.2						71C-6 7/C0		H23	0.05	l	
支出	リース料	5,214	5,201	99.8		利用者増加・経費節減に 向けた具体的な取り組み						H24	0.05	l	
	その他	3,302	4,325	131.0								H25	0.05	l	
					支出実績/収入実績				実施に.	より利用者の要望を把握し、職員	引研修を通してサービスの向上	H26	0.05	l	
					(%)				, X, 101-0	65 / 1 1/11 日の女主と旧歴の(100)	(別)を通びてり、これの同工	H27	0.05		
						同けた具体的	リな取り組み				H28	0.06			
	計	69,601	70,482	101.3	97.9							H29	0.06	J	
		所	管による評価						評価の	の内容・理由等			評点	l	
1 管理	業務の遵守			T								小計	36	l	
	(1)業務の実績	責		В	計画どおり実施	事業計画に基づ							3	l	
	(2)業務の安全	è 成績		В	計画どおり実施	事故発生件数	0 後の安	重傷・軽傷などの内 全面に対する対応	訳とその 策など				3	l	
		に関する取組状況	兄	В	計画どおり実施	障がい者の雇用				いない(〇) その他()		3	l	
	(4)職員の研修			В	計画どおり実施	研修実施回数				F修(2回)、その他(回)			3	l	
		率的な取り組み アイス・アイス・アイス・アイス・アイス・アイス・アイス・アイス・アイス・アイス・		В	計画どおり実施	HPの活用やス							3	l	
		の要望の把握及		В	計画どおり実施					主体性をもち速やかな対応に刻	子めた。		3	l	
		ラブル未然防止		В	計画どおり実施					心がけ、環境整備に努めた。			3	l	
		護携、他施設との	連携等	В	計画どおり実施	地域や利用団体						-	3	l	
	(9)個人情報(В	計画どおり実施					固人情報の取扱い事項を遵守し		-	3	l	
	(10)緊急時対			B B	計画どおり実施					ており、また、年2回救命講習・	<u> </u>	-	3	l	
	(11)利用促進の取り組み				計画どおり実施			Eにより、利用者	要望の	把握に努め、運営に反映した。		-	3	l	
	(12)自主事業の実施状況(計画との相違点など)			В	計画どおり実施	計画との相違	内容						3	l	
2 施設	施設利用者の増加						1 - 146 · · · · ·					小計	10	l	
	(1)施設の利用状況			Α	100%以上	自主事業の参加	加増により、利	用人数が増加	した。				10	i	
3 市民	市民サービスの向上								- 6 1			小計	10	i	
	(1)サービス向上のための方策			В	効果あり	具体的な効果の	の内容 自主	事業の水泳教室	教室参加者が増加している。				10	i	
4 収支				В		<u> </u>	0 14 dT / 1 = =	W+c = ++ ···	#4 1 ***	AFAMALA I - July - July - 10		小計	10	i	
	(1) 収支				0.95を超えて1以下	下 自主事業収入の増額に加え、消耗品費、光熱水費、修繕料、リース料の削減により、収支はプラスとなった。				、収支はブラスとなった。		10	İ	評価番号	
上記の記	記の評価項目に対する今後の指導方針等				画水準とおりに実施されてい	へるが、今後も利	用者数の増加	ロや経費削減に	努める。	よ う 求める。	න් ර ි.				55

平成	29年度指	定管理者	評価表	【事業	美実施型】								i	総合評価	
施設名	石狩市スポーツ	ツセンター			公益財団法人 石狩市体育協会	指定期間	26 年度	~ 29	年度	指定の方法	(2:非公募)			С	
			(単位:千円)								(単位:千円)				
事	業収支	H29計画(A)	H29実績(B)	B/A (%)	雷兴	社画に宝徳の担じ	会上かじ			指定管理料	利用料収入		施設利用	用者の状況	
	指定管理料	35,840	35,840	100.0	. 建呂	計画と実績の相談	建 点など			(又は管理委託料)	(又は使用料収入)		利用人数	利用日数	利用件数
	利用料金収入	10,709	10,601	99.0					H21	34,587	10,554	H21	107,267	\ \ \	
						利用者数が見 利用料金が10	見込みより上回 18千円の減額		H22	34,587	11,102	H22	119,794		
						1,	,	C-6 2/C0	H23	33,625	11,316	H23	134,082		
									H24	33,625	10,811	H24	123,200		
収入					(収入)				H25	33,625	10,660		123,395	364	1,355
					(-12,7)				H26	38,161	10,563		126,671	364	1,215
									H27	38,034	10,812		129,612	365	1,212
									H28	38,377	10,985		130,006	364	1,133
									H29	35,840	10,601	H29	133,094	359	930
	計	46,549	46,441	99.8								増減率	102.4		
	人件費	14,316	14,095	98.5		燃料単価の高	高騰により燃料	費が977千				人	エ (人)		
	賃金	2,007	2,352	117.2		円の支出増とな	こったものの、.	人件費や光熱				1101	0.00		
	消耗品費 光熱水費	1,392 11,052	1,467 9,699	105.4 87.8	(支出)	水費などの経費の削減により、全体として9 34千円の減額となった。			その			H21	0.20 0.20		
	燃料費	4,165	5,142	123.5	(ХШ)				他			H23	0.20		
支出	修繕料	800	909	113.6							H24	0.30			
ΖШ	委託料	9,291	8,702	93.7								H25	0.41		
	その他	3,140	2,863	91.2	支出実績/収入実績						H26	0.41			
	(4)	0,110	2,000	01.2		利田老増加・	利用者増加・経費節減に					H27	0.41		
					(%)	向けた具体的						H28	0.41		
	計	46,163	45,229	98.0	97.	4						H29	0.41		
		配	管による評価			評価の内容・理由等							評点		
1 管理	業務の遵守	ולו	四下のの計画						ET IMI V	2017日-在田寺		小計	<u>எர்.</u> 36		
. 6-1	(1)業務の実績			В	計画どおり実施	事業計画に基づ	づき適切に業利	条を実施した。				-3 ді	3		
	(2)業務の安全			В	計画どおり実施	事故発生件数		直傷・軽傷などの「全面に対する対」	内訳とその た策など			-	3		
	(3)福祉政策(こ関する取組状況	況	В	計画どおり実施	障がい者の雇用				いない(O) その他()	-	3		
	(4)職員の研修	多状況		В	計画どおり実施	研修実施回数	2 職場内	内研修(回)	、専門研	修(2回)、その他(回)			3		
	(5)経費の効率	率的な取り組み		В	計画どおり実施	ポイントサービ	スや要望に応	じた開館日の	増、開館	時間の延長を行い利用促進を図	った。		3		
	(6)利用者等の	の要望の把握及	び対処	В	計画どおり実施	利用者からの要	要望や相談等を	を適宜聞き取り	りを行い、	管理に反映した。			3		
	(7)利用者のト	・ラブル未然防止	上と対処	В	計画どおり実施	職員の接遇指導	導を行い、トラ	ブルの未然防	止に努め)、発生した場合の対応策も講じ	られている。		3		
	(8)地域との通	連携、他施設との	連携等	В	計画どおり実施	地域や利用団体	体との調整を図	図り、関係機関	との連携	に努めた。			3		
	(9)個人情報(の保護の処置		В	計画どおり実施	石狩市個人情報	報保護条例に	準じて、協定書	書にある(固人情報の取扱い事項を遵守し	た。		3		
	(10)緊急時対	策		В	計画どおり実施					より、無人状態時も含め、対策は			3		
	(11) 利用促進の取り組み B 計画どおり実施								どで、市民要望を把握している	,		3			
	(12)自主事業の実施状況(計画との相違点など) B 計画どおり実施				計画との相違	<mark>t内容</mark> 初心者	音を対象とした	各種スポ	『一ツ教室を開催し、利用促進に	努めた。		3			
2 施設	施設利用者の増加										小計	10			
	(1)施設の利用状況 A 100%以上				各種事業の実施	施により、利用	人数が増加し	た。				10			
3 市民	市民サービスの向上									小計	10				
	(1)サービス向上のための方策 B 効果あり				具体的な効果の内容体館日及び開館時間の変更、利用者のアンケート調査を実施しするなど要望に応えた。							10			
4 収支										小計	10				
	(1) 収支 B				0.95を超えて1以下	人件費や光熱ス	水質の削減に	努めたことか!	5収支は.	フラスとなった。			10		評価番号
上記の記	平価項目に対す	間に対する今後の指導方針等 概ね計画水準とおりに実施されているが、今後も利用者数の増加や経費削減に努めるよう求める。								合計	66		56		

平成	29年度指	定管理者	評価表	【事業	美実施型】								i	総合評価	
施設名	石狩市緑苑台	パークゴルフ場		指定管 理者名	公益財団法人 石狩市体育協会	指定期間	26 年度	~ 29	年度	指定の方法	(2:非公募)			С	
			(単位:千円)						_		(単位:千円)				
事	罫業収支	H29計画(A)	H29実績(B)	B/A (%)	雷兴	計画と実績の相違	き占かど			指定管理料	利用料収入		施設利用	用者の状況	
	指定管理料	4,000	4,000	100.0	. 建五	可凹と大根の作品	生爪なこ			(又は管理委託料)	(又は使用料収入)		利用人数	利用日数	利用件数
	利用料金収入	9,080	8,204	90.4					H21	0	14,355	H21	110,707		
	受託料収入	345	346	100.3		定期利用収入人数の減少を分			H22	0	15,215	H22	110,572		
						八致い減少で)	ひといる) 0	H23	0	13,846	H23	108,365		
									H24	0	12,892	H24	102,940		
収入					/dm 3 \				H25	0	11,091	H25	91,795	206	91,795
					(収入)				H26	4,000	15,191	H26	95,377	204	95,377
									H27	4,000	11,595	H27	92,812	198	92,812
									H28	4,000	9,605	H28	75,937	198	75,937
									H29	4,000	8,204	H29	71,212	193	71,212
	計	13,425	12,550	93.5								増減率	93.8		
	人件費	146	85	58.2		;业	ᆝᇔ	+- + +8 1				1	エ (人)		
	賃金	3,503	3,439	98.2		消耗品費が計件費や光熱水							<u> </u>		
	消耗品費	365	385	105.5		全体として、77			そ			H21	0.20		
	光熱水費	896	619	69.1	(支出)				の			H22	0.20		
	燃料費	22		18.2					他			H23	0.50		
支出	修繕料	200	108	54.0	-	シーズンを通					H24	0.17			
	委託料	9,659	9,491	98.3							H25	0.17			
	その他	349	239	68.5	支出実績/収入実績			涌して大:	会が開催されるようチャンピオン	大会などの白主事業を積極的	H26	0.17			
					(%)	利用者増加・				利用者拡大に努めた。	H27	0.17			
						向けた具体的	リな取り組み					H28	0.17		
	計	15,140	14,370	94.9	114.							H29	0.17		
		所	管による評価				評価の内容・理由等						評点		
1 管理	業務の遵守	_				vv - 1	* Lamb (**				小計	36		
	(1)業務の実績	貢		В	計画どおり実施	事業計画に基づ							3		
	(2)業務の安全			В	計画どおり実施	事故発生件数		[傷・軽傷などの] 全面に対する対				-	3		
		に関する取組状況	兄	В	計画どおり実施	障がい者の雇用				いない(O) その他()		3		
	(4)職員の研修			В	計画どおり実施	研修実施回数	<u> </u>			修(1回)、その他(回)	N/		3		
		率的な取り組み 2 再記の 国間 1	- ¢±1 bn	В	計画どおり実施					D利用者の拡大に向けた利用促	進に努めた。		3		
		の要望の把握及		В	計画どおり実施					管理に反映した。	> 1		3		
		・ラブル未然防止		В	計画どおり実施					、発生した場合の対応策も講じ			3		
		連携、他施設との	建携寺	В	計画どおり実施					ークルなどが主催する大会の利 O人情報の取扱い事項を選す	用促進に分めた。		3		
	(9)個人情報(В	計画どおり実施	1.7					=#18 > 1- 一1 、 7		3		
	(10)緊急時対策 B 計画どおり実施									より、無人状態時も含め、対策は			3		
	(11)利用促進の取り組み B 計画どおり実施							釘ざ取りる	どで、市民要望を把握している	•		3			
o +t-=n.	(12)自主事業の実施状況(計画との相違点など) B 計画どおり実施 旅設利用者の増加				計画との相違内容 特になし							3			
∠ 肔設	施設利用者の増加 (1) 施設の利用状況 (2) 90%未満				昨年度より利用	子人粉が減り	IN to				小計	0			
2 = 2	(1)施設の利用状況 C 90%未満				PF 干没より利用	1日人奴か減り	かしに。				ıl∨≑⊥	10			
3 市民	3 市民サービスの向上 カード カード・カード カード・カード カード・カード カー・カー・カー・カー・カー・カー・カー・カー・カー・カー・カー・カー・カー・カ				日本的な効果の内容 コーフの自転なかいテナンフに努め、幅広い属の利用者のサナに繋ぶてナーを制度した						小計	10 10			
4 収支	(1)サービス向上のための方策 B 効果あり				具体的な効果の内容コースの良好なメンテナンスに努め、幅広い層の利用者の拡大に繋がる大会を開催した。					ハル糸がの八五で用作した。	小計	5			
+ 1XX	(1)収支 (1を超える	又田は計画より減少したか、近隣施設への利用有増や大族不順等の影響から利用有					有か減となり利用料収入か減	והיני	5		評価番号
上記の記		る今後の指導方	針等		1	<u>- か) </u>	ルン ナー いるが、今後も利用者数の増加や経費削減に努めるよう求める。						51		57

平成	29年度指	宣管理 者	評価表	【事為	美実施型 】								á	8合評価	
施設名	はまなす国体	記念石狩市スポー	一ツ広場		公益財団法人 石狩市体育協会	指定期間	26 年度	~ 29	年度	指定の方法	(2:非公募)			С	
			(単位:千円)								(単位:千円)				
哥	事業収支	H29計画(A)	H29実績(B)	B/A (%)	雷兴	計画と実績の相対	き占たビ			指定管理料	利用料収入		施設利用	用者の状況	
	指定管理料	18,313	18,313	100.0		可凹と大根の作	性点など			(又は管理委託料)	(又は使用料収入)	Ī	利用人数	利用日数	利用件数
	利用料金収入	1,730	1,705	98.6					H21	19,570	2,014	H21	59,024	$\overline{}$	
						利用者数が見 利用料金が25	見込みより上回 チ田の減額と		H22	19,570	2,174	H22	51,716		
						1971341 3273 20	, 11107#XIRC	.6.5/20	H23	16,046	1,980	H23	40,519		
									H24	16,046	2,046	H24	46,365		
収入					(収入)				H25	16,046	1,840	H25	48,562	169	488
					(42.77)				H26	18,350	1,952	H26	56,949	184	86
									H27	18,350	1,702	H27	56,468	184	830
									H28	18,350	1,810	H28	49,078	184	76
									H29	18,313	1,705	H29	54,018	184	818
	計	20,043	20,018	99.9								増減率	110.1		
	消耗品費	251	733	292.0		少熱 水 弗 たど	の経費の削減	まし 奴 み た が				٨	エ (人)	i	
	光熱水費	2,720	2,468	90.7		全体として114							_ ()()	i	
	修繕料	200	424	212.0					そ			H21	0.10	i	
	委託料	16,054	16,008	99.7					の他			H22	0.10	i	
	その他	612	318	52.0) =	定期利用を			165			H23	0.10	ì	
支出					-							H24	0.08	ì	
												H25	0.08	i	
					支出実績/収入実績				足進し、「	申請・利用料金の支払い手続き	を簡素化し、施設利用の促進	H26	0.08	i	
					(%)	利用者増加・向けた具体的		に努めた。	~~	1 45 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	H27	0.08	i		
						_	リム取り組み				H28	0.08	i		
	計	19,837	19,951	100.6	99.	/					H29	0.08			
		所'	管による評価						評価の	の内容・理由等			評点	ı	
1 管理	業務の遵守	ate			-118115	= 4k=1 = 1 = ++	-^-b 1 * (= , _ alle =	***				小計	36	i	
	(1)業務の実績	漬		В	計画どおり実施	事業計画に基			=□ 1. 7. △			-	3	i	
	(2)業務の安全			В	計画どおり実施	事故発生件数		傷・軽傷などの内 全面に対する対応				-	3	ı	
		こ関する取組状況	兄	В	計画どおり実施	障がい者の雇用				いない(O) その他()		3	i	
	(4)職員の研修			В	計画どおり実施	研修実施回数	_			修(1回)、その他(回)			3	i	
		率的な取り組み	-0115	В	計画どおり実施					簡素化などにより、施設利用の仮	程進に努めた。 		3	i	
		の要望の把握及		В	計画どおり実施					管理に反映した。	N		3	i	
		ラブル未然防止		В	計画どおり実施					、発生した場合の対応策も講じ			3	i	
		直携、他施設との	連携等	В	計画どおり実施					置などにより、地域との連携が図 画入情報の取扱い事項を選す	られた。		3	i	
	(9)個人情報(В	計画どおり実施	l. <i>t</i>							3	ì	
	(10)緊急時対			В	計画どおり実施					より、無人状態時も含め、対策は			3	i	
										どで、市民要望を把握している			3	i	
- 16-78					計画どおり実施	計画との相違	[内容 冬期	引、歩くスキーコ	コースで	定期教室を開催するなど、冬の	重動機会の提供に努めた。		3	i	
2 施設	施設利用者の増加					h 12 - W	LE 1 - 1 - 1 - 1 - 1 - 1 - 1 - 1 - 1 - 1	1 347 1 8 134 1 - 1				小計	10	i	
					100%以上	各種事業の実施	他により、利用	人数が増加し	T:.				10	i	
3 市民	3 市民サービスの向上				ti m to ii		<u> </u>		1#-1.			小計	10	ı	
					効果あり	具体的な効果	の内容 利用関	は係団体との連	携により	り、日程調整を図り重複とならな	いよう効率的な連営に努めた。		10	ı	
4 収支	4 収支				o o = 4 + 11 = · · · · =	N/ #h =l, ## 4- 1 * -	5 Will 34 1 - 4m . 1	1 4. >		1.45.4		小計	10	ı	== /== -= -=
	(1)収支				0.95を超えて1以下	-						10	ı	評価番号	
上記の記	評価項目に対す	る今後の指導力	5針等	概ね計画	画水準とおりに実施されて	いるが、今後も利]用者数の増加	ロや経費削減に	努める。	よ う 求める。		合計	66	i	58

<u>平</u> 成	<u>29年</u> 度指	定管理者	評価表	【事為	美実施型】								i	総合評価	
施設名	石狩市公園14	7箇所		指定管 理者名	石狩総合管理協同組合	指定期間	28 年度	~ 31	年度	指定の方法(1:	公募、2:非公募)	2		С	
	•		(単位:千円)			•					(単位:千円)				
事	事業収支	H29計画(A)	H29実績(B)	B/A (%)	温兴:	計画と実績の相違	き占たど			指定管理料	利用料収入		施設利用	用者の状況	
	指定管理料	128,704	130,561	101.4		川凹と天根の作品	重川 仏 C			(又は管理委託料)	(又は使用料収入)		利用人数	利用日数	利用件数
	利用料金収入	3,240	4,140	127.8		使用料収入:庭			H21	109,935	3,184	H21	134,911		
	その他	756	4	0.5		円、陸上競技場 千円	1201十円、十	ヤンノ場2,035	H22	109,935	·	H22	153,456		
					-				H23	109,935	2,767		134,778		
de 3									H24	109,830	3,201		141,714		
収入					(収入)				H25	115,605	3,547	H25	141,298		
									H26	121,054 122,180	· ·	H27	129,834 148,391		
					-				H28	128,736	4.683		135,990		
									H29	130.561	4,140		131,572		
	計	132,700	134,705	101.5						,	,	増減率	96.8		
	人件費	6,480	6,085	93.9		人件費・管理費				平成21年度より「使用料」から「	利用料金」へ移行した。		T (1)		
	管理費	14,796	13,802	93.3		事業費:業務費94,500千円·材料費:1,345 千円遊具定期点検費1,075千円等				※H20迄の額は、市の収入 有料施設利用者は野球場、陸	ト競技場で減 庭球場微増	^	エ (人)		
	事業費	94,522	97,208	102.8		販売及び一般管	雪理費:役員報	₩2,592千円・	そ	内和1/100以1970 日105到 号4·30、区		H21	1.00		
	販売及び一般管理費	16,902	16,645	98.5	(支出)	職員給与6,866-	千円·事務所問	関係経費等	の他			H22	1.00		
					-				ᄪ			H23	1.00		
支出												H24	1.00		
					士山中结/师 7 中结		講習会の開			 主事業の取り組みを行い利用	H25	1.00			
					支出実績/収入実績				が確認と、ロエデ来の取り値がと刊い刊の名の来名に方めた			H26	1.00 1.00		
					(%)	利用者増加・経費節減に向けた具体的な取り組み						H28	1.00		
	計	132,700	133,740	100.8	99.3	3						H29	1.00		
		所作	管による評価	•		評価の内容・理由等							評点	! 	
1 管理	業務の遵守	***	<u></u>						#1 II—			小計	36		
	(1)業務の実績	責		В	計画どおり実施	事業計画に基づ	づき適切に業剤	殇を実施した。					3		
	(2)業務の安全	È成績		В	計画どおり実施	事故発生件数	0 死亡・重後の安治	遺傷・軽傷などの内 全面に対する対応	訳とその 策など				3		
	(3)福祉政策(に関する取組状況	兄	В	計画どおり実施	障がい者の雇用	の有無()人雇用 雇	星用して	いない(0) その他()		3		
	(4)職員の研修	多 状況		В	計画どおり実施	研修実施回数	1 職場内	内研修(1回)、	専門研	修(回)、その他(回)			3		
		率的な取り組み		В	計画どおり実施	節電、節水等の							3		
		の要望の把握及		В	計画どおり実施					においてもアンケート調査を実	施した。		3		
		・ラブル未然防止		В	計画どおり実施					の構築に努めた。			3		
	(8)地域との遺(9)個人情報の	i携、他施設との	建携寺	В	計画どおり実施					る公園管理を行っている。 に保管。スタッフの教育。			3		
	(10)緊急時対			B B	計画どおり実施計画どおり実施	緊急連絡網の作							3		
				В	計画どおり実施	アンケート調査							3		
	(11) 利用促進の取り組み B 計画どおり実施 (12) 自主事業の実施状況(計画との相違点など) B 計画どおり実施					計画との相違		11.20- 7.07)	ロルエトモノコ	100/120		-	3		
2 施設	施設利用者の増加					II II CO II C	. 70					小計	5		
	(1)施設の利用状況 B 90%以上100%未満					天候の影響で庭球場、野球場、陸上競技場、キャンプ場全ての施設で昨年実績を若干ずつ減少した。							5		
3 市民	市民サービスの向上											小計	10		
	(1)サービス向上のための方策 B 効果あり					具体的な効果の	の内容市民向	句け講習会開作	i ガー -	デニング講習会(参加者19名)、	庭木冬囲い講習会(4名)		10		
4 収支											小計	10			
	(1)収支 B 0.95を超えて1以下					管理費の光熱水費のの節約に努め、概ね計画とおりの支出となった。					10		評価番号		
上記の記	平価項目に対す	る今後の指導方	5 針等	健康遊	具への利用実態調査のため	・ め、アンケート調査の継続、HPの継続と共に、利用者への情報発信をきめ細やかに提供していくよう指導する。						合計	61		59

平成29年度指定管理者評価表 【事業実施型】 総合評価 指定管 施設名 はまなすの丘公園等 -社)石狩観光協会 指定期間 指定の方法(1:公募、2:非公募) C 29 年度 ~ 32 年度 理者名 (単位:千円) (単位:千円) B/A 事業収支 H29計画(A) H29実績(B) 施設利用者の状況 指定管理料 利用料収入 (%)運営計画と実績の相違点など (又は使用料収入) (又は管理委託料) 指定管理料 利用人数 利用日数 利用件数 8,910 9,083 101. 利用料金収入:楽山居利用料65,200円 H21 30 H21 利用料金収入 100 65 65.0 7,847 38.409 28件 187人 (写真撮影24件 87人) H22 7.847 32 H22 40.484 H23 7,847 86 H23 37,787 H24 7.847 78 H24 37.776 収入 H25 8.022 52 H25 36.116 (収入) H26 8.369 45 H26 25.881 H27 8.534 187 H27 28.890 102 H28 H28 8.612 28.950 65 H29 H29 9.083 29.436 計 9.010 9.148 101. 増減率 101.7 人件費 修繕料 平成21年度より、「使用料」から「利用料」へ移行した 1,166 1,282 109.9 人 エ (人) 遊歩道修繕2件153,360円 (楽山居) 賃金 3,637 3,390 93.2 楽山居障子張替修繕57,240円 法定福利費 460 431 93. トイレ給水管修繕16200円等 H21 0.02 そ その他: (1.282.989円) 消耗品費 201 146 72.6 (支出) の H22 0.02 【内訳】 他 1.080 H23 光熱水費 1,039 96.2 0.02 汲取料 1,137,780円 支出 修繕料 180 244 135.6 H24 0.02 雑 費 145,209円 その他 886 1.283 144.8 H25 0.02 ホームページの活用や、ボランティアガイドの配置、車椅子の貸し出し等環境整備 委託費 1,400 95.3 支出実績/収入実績 H26 1,334 0.02 などを行い利用客の集客に努めた。ヴィジターセンターのLED化推進による節電。 H27 0.02 利用者増加・経費節減に (%) 向けた具体的な取り組み H28 0.02 計 9.010 9,149 101. 100.0 H29 0.02 所管による評価 評価の内容・理由等 評点 管理業務の遵守 小計 36 計画どおり実施 事業計画に基づき適切に業務を実施した。 (1)業務の実績 В 3 0 死亡·重傷·軽傷などの内訳とその 後の安全面に対する対応策など (2)業務の安全成績 計画どおり実施 事故発生件数 3 В (3)福祉政策に関する取組状況 В 計画どおり実施 **障がい者の雇用の有無**()人雇用 雇用していない(O) その他(3 (4)職員の研修状況 В 計画どおり実施 研修実施回数 3 職場内研修(3回)、専門研修(回)、その他(回) 3 (5)経費の効率的な取り組み 計画どおり実施 節電、節水等の意識を持ち経費節減に努めた。LED化推進による節電。 3 (6) 利用者等の要望の把握及び対処 施設利用者にアンケートの実施。また地域住民の声を聞き入れ柔軟に対応した。 計画どおり実施 3 (7)利用者のトラブル未然防止と対処 計画どおり実施 ボランティアガイドは予約受付で調整を図り、土日祝日については職員増で対応し利用者の配慮に努めた。 В 3 (8)地域との連携、他施設との連携等 В 計画どおり実施 観光協会主催行事については、町内会等に周知を図った。 3 (9)個人情報の保護の処置 В 計画どおり実施 個人情報取扱い事項を順守した。 3 (10)緊急時対策 計画どおり実施 緊急連絡網の作成を行い緊急時の体制を整えている。 3 各イベント、海浜植物の開花状況等各種情報のHP掲載。広告等へホームページURLの掲載。 (11)利用促進の取り組み В 計画どおり実施 3 (12) 自主事業の実施状況(計画との相違点など) В 計画どおり実施 計画との相違内容 3 2 施設利用者の増加 10 小計 (1)施設の利用状況 Α 100%以上 |7~8月の好天の影響、灯台125周年イベント、車椅子の貸し出し等による老人福祉施設等の利用者増。 10 3 市民サービスの向上 10 小計 (1)サービス向上のための方策 効果あり 具体的な効果の内容 レンタサイクルの利用1台 車椅子の貸し出し。 В 10 4 収支 小計 10 評価番号 (1)収支 0.95を超えて1以下 光熱水費の節約に努め、概ね計画とおりの支出となった。 10 上記の評価項目に対する今後の指導方針等 概ね計画の水準どおり実施されているが、さらなる利用者数の増加及びサービス向上のため、自主事業の実施、開催を求めていく。 合計 66 60

平成	29年度指	定管理者	評価表	【事業	美実施型】								-	総合評価	
施設名	美登位創作の	家		指定管 理者名	石狩市公務サービス(株)	指定期間	26 年度	~ 29	年度	指定の方法(1:4	公募、2:非公募)	2		С	
			(単位:千円)								(単位:千円)				
事	業収支	H29計画(A)	H29実績(B)	B/A (%)	(字件)	出面に中纬の担当	⇒上+ >じ			指定管理料	利用料収入		施設利用	用者の状況	
	指定管理料	1,511	1,511	100.0	. 埋呂	計画と実績の相談	星只など			(又は管理委託料)	(又は使用料収入)		利用人数	利用日数	利用件数
	利用料金収入	648	561	86.5		利用者数が見る			H21	1,575	507	H21	2,305	<u> </u>	
						料金収入が当初た。	切計画よりも8	万円減となっ	H22	1,448	485	H22	2,110		
						/			H23	1,448	483	H23	2,277		
									H24	1,448	557	H24	2,389		
収入					(収入)				H25	1,448	506	H25	2,584		
					(4X人)				H26	1,511	474	H26	2,780		
									H27	1,511	506	H27	2,730		
									H28	1,511	624	H28	3,727		
									H29	1,511	561	H29	3,455		
	計	2,159	2,071	95.9								増減率	92.7		
	人件費	1,193	1,240	103.9		光熱水費、燃料なった。	費の値上げ	こより支出増と				,	エ(人)		
	光熱水費	285	312	109.5		なりた。							± ()//		
	消耗品費	32	-	46.7					そ			H21	0.02		
	燃料費	157	177	113.1	(支出)				の			H22	0.02		
	修繕料	32		100.0					他			H23	0.02		
支出	委託料(除雪)	73		101.5								H24	0.15		
	委託料(消防)	35		93.8				TIME # L O		- > + mu+ &> 1 m/n/4	1 - 77 L L	H25	0.15		
	役務費	45	45	100.0	支出実績/収入実績			利用団体との	コミユー	ケーションを図りながら利用促進	に分めた。	H26	0.15		
	その他	15	26	171.4	(%)	利用者増加・						H27	0.15		
						向けた具体的	は似り組み					H28	0.15		
	計	1,868	1,955	104.6	94.4	ł						H29	0.15		
. Adv arm	11/ 7/5 - 14/5 -L	所	管による評価						評価の	の内容・理由等			評点		
1 管理	業務の遵守	+		I _	-1	+ * - 1 - 7 - + 1 -	-^	75-1-1-1-1-1-1-1-1-1-1-1-1-1-1-1-1-1-1-1				小計	36		
	(1)業務の実績	頁		В	計画どおり実施	事業計画に基7			司しての			-	3		
	(2)業務の安全			В	計画どおり実施	事故発生件数		重傷・軽傷などの内 全面に対する対応					3		
		に関する取組状法	兄	В	計画どおり実施	障がい者の雇用				いない(0) その他()		3		
	(4)職員の研修				計画どおり実施	研修実施回数	<u> </u>			修(回)、その他(回)			3		
		室的な取り組み	4 € ± 1 hn	В	計画どおり実施					ービス向上に努めた。			3		
		の要望の把握及			計画どおり実施	利用者からの要					- 77 LL L		3		
		・ラブル未然防止		В	計画どおり実施					利用者とのトラブルの未然防止に -	- 今のた。		3		
		連携、他施設との	連携寺	В	計画どおり実施	必要の都度、連				٤.			3		
	(9)個人情報(В	計画どおり実施	協定書にある個				1.7			3		
	(10) 緊急時対策 B 計画どおり実施					連絡網の作成等							3		
	(11)利用促進の取り組み B 計画どおり実施				利用団体とのコ				進に分めた。			3			
O +t==D	(12)自主事業の実施状況(計画との相違点など) B 計画どおり実施 施設利用者の増加				計画とあり美施	計画との相違内容 自主事業を計画していない。							3		
∠ 肔設	施設利用者の増加 B 90%以上100%未満 B 90%以上100%未満				000411 F1000/ ±#	利用者数が見る	λ ム 太 下 同 +	<u>+_</u>				小計	5		
2 古兄					90%以上100%木両	が用る数が見る	ひかな 1円01	-0				dv = J	5		
3 市民	3 市民サービスの向上 B 効果あり				日はかかみ用の内容(七字笠理名が白きかに取得かな乳数様もだった)						小計	10			
√ IID ≠		」エッハニαハック 万 タ	*	В	効果あり	具体的な効果の内容 指定管理者が自主的に軽微な施設整備を行った。						\/\=T	15		
+ 収又	(1)収支 (1)収支				0.95以下	指定管理者によ	よる管理運営	こよる収支付済	正仁行	なわれている。		小計	1 5		評価番号
F#A=	(1)収支 (1)収支				"								66		
エーロンファ	下脚块口1~209	るフレの旧等人) 平 寸	19/14 D	当い小午このツ天心でんし	いってつみる例だ	ロロ奴の垣川	及い中氏リー[- へい巾	」エッにのい日土尹未の天旭で	小いノ しいへ。	合計	00		61